



鹿児島サザンウインドロータリークラブ

クラブアツセンブリー

2022～2023年度

年次計画
(2022-2023年度)

2022～2023年度 RIテーマ



2022～2023年度 地区スローガン

「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」

2022～2023年度 クラブスローガン

あした
「笑顔輝く明日を創ろう」

国際ロータリー第2730地区
鹿児島サザンウインドロータリークラブ

例会場 ホテル・レクストン鹿児島 TEL 090-5295-2736 FAX 099-210-7887
ホームページ <https://ksw-rc.org/>
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp



会長 水流 純大
幹事 森迫 直子



ロータリーの目的 (旧「ロータリーの綱領」)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、RI理事会の意見が一致した。(ロータリー章典26.020)

Object

The object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:
FIRST, The development of acquaintance as an opportunity for service;
SECOND, High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;
THIRD, The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business, and community life;
FOURTH, The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things we think,say or do

1 真実かどうか

Is it the TRUTH?

2 みんなに公平か

Is it FAIR to all concerned?

3 好意と友情を深めるか

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4 みんなのためになるか どうか

Will it be BENEFICIAL to all concerned?

目次

ロータリーの目的・四つのテスト

ロータリーの誕生とその成長	1
国際ロータリー会長・挨拶	2～6
第2730地区ガバナー紹介	7～8
基本方針と活動計画	9～11
鹿児島サザンウインドロータリークラブの紹介	13
クラブ概況	14～16
歴代 ガバナー・会長・幹事・クラブスローガン及びテーマカラー	17～18
歴代役員・理事・委員長	19～22
役員・理事・委員会構成／国際ロータリー第2730地区委員	23～24
会長挨拶・幹事挨拶・会長エレクト挨拶	25～27
年間活動計画	28～31
年間例会予定表／年間スケジュール	32～34
2022～2023年度 予算書	35～36
2021～2022年度 年間活動報告	37～41
2021～2022年度 決算書・財産目録・会計監査報告書	43～46
鹿児島サザンウインドロータリークラブ定款	47～55
鹿児島サザンウインドロータリークラブ細則	56～59
鹿児島サザンウインドロータリークラブ慶弔規定	60
鹿児島サザンウインドロータリークラブ特別会計運用規定	61
鹿児島サザンウインドロータリークラブ経理処理規定	62～63
自己PR	64～74
職業分類表	75～81
会員名簿	82～84



ロータリー創始者
ポールP. ハリス

米 国
(シカゴRC)
(1868~1947)

■ロータリーの誕生とその成長

今から116年前の1905年、当時経済恐慌で人心は荒れすさんでいたアメリカ社会、特にシカゴの状態を憂えた青年弁護士ポールP.ハリスが、3人の友人と語り、2月23日第1回の会合を開いたのがロータリークラブの誕生である。ロータリーとは、会員が持ち回りで順番に集会を開いたことから名付けられた。

このクラブはその後着実に成長し、1910年に国内に16クラブ、さらに国境を超えてカナダ・英国へと発展し、1922年より国際ロータリーとよばれるようになった。

現在200以上の国と地域の524地区に広がり、クラブ数36,945、会員総数1,204,997人(2022年4月20日RI公式発表)を擁する世界的規模まで成長した。

■日本のロータリー

わが国のロータリークラブは、1920年(大正9)10月20日、当時、三井銀行の重役であった米山梅吉氏が初めて東京にこれを創立したのが始まりで、翌1921年4月1日、世界で855番目のクラブとして加盟承認された。その後、第二次世界大戦のため、一時国際ロータリーからの脱会のやむなきに至ったこともあったが、その間もよくロータリーの精神を堅持して会合に努め、その神髄と組織を維持しつづけた。戦後、国際復帰の努力が実り、1949年国際ロータリーに復帰するや目覚ましい発展を遂げ、現在では、北は北海道から南は沖縄まで、クラブ数2,224、会員数83,855人(2022年3月末)に達し、なおすべての都市、すべての町にその理想の翼を広げる努力が続けられている。

■RI会長



ジェニファー E. ジョーンズ
Windsor-Roselandロータリークラブ所属
カナダ、オンタリオ州

2022-23年度会長

ウィンザーにあるMedia Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medalを受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学Pecemaker of the Year Awardを受賞しました。また、法学の博士号(LL.D.)を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や40歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも2桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は1997年にロータリーに入会し、RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために1億5000万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now: 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的とした「#ロータリーによる対応」(#Rotary Responds)のテレソン(Telethon)を先導。このイベントは65,000人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。

2022-23年度会長イニシアチブ

多様性は、ロータリーの長年にわたる中核的価値観の一つであり、最大の強みです。ジョーンズ会長エレクトは、ロータリーの文化が多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)を体現していくには、多くのことを行う必要があると理解しています。DEIタスクフォースからのフィードバックと指針の下、ロータリーはDEIへのコミットメントを強化し、ロータリーに関わる人たち全員の貢献を大切に、公平さを助長し、人びとをより温かく迎えるインクルーシブな文化を創り出すことを目指しています。

2022-23年度、ロータリーが人びとが温かく迎え入れ、よりインクルーシブなコミュニティとなれるよう、私たち一人ひとりが以下を行うことをジョーンズ会長エレクトは奨励しています：

- 1.ロータリーにおけるDEIについてより良く理解する(定義の理解、および互いの違いを尊重し、大切にすることを含む)。
- 2.DEIがなぜクラブや地域社会にとって大切なのか、また、DEIの原則を取り入れることがいかにクラブの成長と強化につながるかを理解する。
- 3.DEIに対する認識を高める(地域社会を反映した、クラブのDEI委員会の創設を含む)。
- 4.クラブや地域社会でDEIに基づいて行動を起こす(例:DEIについて知識を深め、より効果的な推進者となれるよう、地域社会におけるさまざまなグループについて知る)。

詳しくは、「DEIについて考える」の資料をご覧ください。

ジョーンズ会長エレクトはまた、会長による女兒のエンパワメントの重要性を認識し、このイニシアチブを継続していきます。女兒のエンパワメントの活動を実施している場合は、ロータリーショーケースでご紹介ください。

2022-23年度テーマ講演

ジェニファー・ジョーンズ

RI会長エレクト

2022年1月20日



8月14日、私はニックとともに、国際ロータリー世界本部と今後2年間の私たちの新居があるイリノイ州エバンストンに向かいました。

告白しますが、やっと会長エレクト室に座れることが嬉しくて仕方がありませんでした。長年、私が尊敬のまなざしを向けてきたこの空間で仕事ができるのですから。自宅のダイニングテーブル以外の場所で仕事ができるのも嬉しいことでした。

最初の週、あるロータリアンから朝に個人的なメッセージが届きました。そこにはこう書かれていました。「私のことを覚えておられるでしょうか。ハンブルグでお会いした者です。私のクラブでお話しいただきました」

無理を承知でお願いしたいことがある、とその方は続けました。そのクラブと関係のある奨学生で平和活動家である若い女性が、アフガニスタンのカブールにおり、今、危険にさらされている。自分にできることはないか。国外避難できるよう飛行機に乗せてあげることはできないか。スマートフォンは没収され、彼女はプライベートなネットワークを使って電話の発信源がわからないようにしている、というのです。

何千もの人がカブール空港を飛び立つ飛行機に必死に押し寄せる姿は、記憶に新しいと思います。

快適な新しいオフィスの大きなデスクに向かって座っていた私は、急に自分がちっぽけに感じました。自分は何者なのか？ 一体自分に何ができるだろうか？

数年前、次期国際ロータリー理事であるパット・メリーウェザーさんから、一人の平和フェローを紹介されました。そのフェローは、このような状況下で影響力を発揮できそうな立場にいました。今度は私が、無理を承知でお願いする番です。

その人に連絡してみたところ、私たちの誰もがよく知る「ロータリーの不思議な力」(Rotary magic)が働きました。

この話のヒーローは、このロータリー平和フェローです。実際に何がどうなったのかわかりませんが、24時間も経たないうちに、この若い女性は避難者リストに加えられました。その二日後、彼女は無事にヨーロッパに向かっていくことを知りました。

飛行機が飛び立ったときの彼女の気持ちを想像してみてください。

これこそ、ロータリーの力です。強力な人脈ができることで、世界がつながり、それぞれの人のストーリーが結びつきます。互いの違いはなくなり、インパクトをもたらすうえでの唯一の限界は、想像力の欠如です。2014年11月9日のことです。ニックと私は、ベルリンのホテルの屋上で、100万人がいる街を見下ろしていました。その日は、ベルリンの壁崩壊、つまり冷戦の終結から25周年を街中が祝っていました。

その日の日中、ホルガー(クナーク)元会長が主催した行事で、私はタチアナ・ジュリーという女性と出会いました。その25年前、彼女は東ベルリンの若きラジオレポーターでした。

彼女はこう話しました。「何が起きているのかわかりませんでした。局長はノイローゼ状態で、私はどうしていいのかわかりませんでした」

そこで彼女は、テープレコーダーを手に外へ出ました。なぜなら、彼女いわく、「歴史をつかみ取れば、実際

につかまなければならない」からです。

そこで彼女が見たのは、東側と西側を行きかう何千もの人たちでした。人びとは壁を崩そうとしていました。ニュースルームに戻った彼女は、記事を書きあげました。

タチアナさんからこの話を聞きながら、つながりが再びその不思議な力を発揮しました。

それと同じ日、新米レポーターだった私は、カナダのウィンザーにあるニュースルームに一人でいました。そのとき、世界で何か重大なことが起きたことを知らせるアラームが鳴り響きました。古いニュースワイヤーの機械のところを走っていき、ベルリンの壁崩壊のニュースを読みました。冷戦が終わろうとしていたのです。

タチアナさんと同じように、私もどうしてよいかわかりませんでした。しかし、それが歴史的な出来事であることはわかりました。「歴史をつかみ取れば、実際につかまなければならない」。私はニュースブースに行き、その素晴らしいニュースを伝えました。

想像してください、4000マイル以上離れた私たち二人が、世界を変えるほどの経験を共有していたのです。

その25年後に出会ったタチアナさんと私は、ともに涙を流しました。あの時に私が読んだニュースがタチアナさんのものだったかわかりませんが、そうであったと信じます。

このような共通の経験をもって初めて、理解を通じて世界平和をつくり出すことができます。その世界は、私たちが公平さ、人権、地域社会のリソースの公平な配分に力を尽くしてこそ実現できるのです。私たちがよく知る言葉でいえば、「みんなに公平か」です。

ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くことです。そしてインクルージョンこそが、会員増強のカギとなります。

これは新しい取り組みのように聞こえるかもしれませんが、新しい考え方ではありません。1933年の第24回国際大会での、ロータリー創設者ポール・ハリスの肉声をお聞きください：

「ロータリーは、あらゆる職業や地位、あらゆる国、あらゆる形式の宗教の人たちに開かれています。(中略)ロータリーの才知と栄光は、まさにここにあります。(中略)ロータリアンは多くの点で異なる者同士ですが、二つの点で完璧に調和しています」

私たちはみな、完璧に調和しています

数年前、私はアメリカのテレビ番組でインタビューを受けました。収録の直前、司会者が驚くようなことを言いました:30年来のロータリアンであった彼は、最近になってやっと「ロータリーが理解できた」と言うのです。

彼は、地元地域で子どもたちにコートを届けるプロジェクトに参加しました。その時に初めて、すべてが腑に落ちました。奉仕の力を目のあたりにした彼は、本当の意味で参加するようになり、クラブ会長も務めました。

想像してください。彼は、「ロータリーを理解する」までに1,500回以上の例会に出席したのです。このことから何を学ぶことができるでしょうか。

会員の参加を促さなければならない、ということです。

私が住むウィンザー市は、カナダの自動車産業の中心地です。私は、自動車修理工場についてもよく知っていますし、市場の競争が激しい環境で育ちました。そこでは、うまく行っていないことがあれば、設備を新しくしました。新しい部品やモデル改良の準備のために、数カ月間、工場を操業停止することもありました。

ここ数十年は、競争的な市場のために工場が閉鎖されるなど、厳しい時でした。数万人が職を失いました。

このような状況になったら何ができるでしょうか。適応することです。時間がかかりましたが、私たちの地域は今、農業関連産業と、医療や宇宙航空技術の分野で世界的にリードしています。

私たちも適応し、改革しなければなりません。各会員の参加を促すための適切な”部品”を見つけることを、私たちの中心的な役割とすべきです。詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です。

数年前、友人のブロンウィン・スティーブンスさんが、メルボルンにある学校に私を連れて行ってくれました。私はそこで、ピーターという若いインターアクターに出会いました。彼はこう言いました。「責任ある子どもが必要なら、責任を与えるべきです」

ピーター君は重要な点を見抜いていました。ロータリーへの入会者を見つけることは、問題なくできています。苦勞しているのは、会員の維持です。世界の全地域で、回転ドア式(つまり、入っては出るの繰り返し)になっています。

会員がロータリーでどんな経験を求めているかを聞き、果たしがいのある責任を会員に与える必要があります。

ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。これが私たちの責任です。会員に奉仕できなければ、地域社会への奉仕もできません。会員にとって心地よい場所とし、会員への気配りがなければ、ロータリーの力を本当の意味で理解してもらうことはできないでしょう。

私が言う「会員」とは、ロータリーとローターアクトを意味しています。私たちはみな、ロータリー会員です。

私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました。私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています。

7月1日から、一人のローターアクトをロータリー公共イメージコーディネーターに任命したことを皆さまにお知らせします。また、いくつかの委員会にローターアクトを正式に含め、次年度には数名のローターアクトを会長代理にも任命する予定です。

シェカール(メータ)会長は昨年、「女兒のエンパワメント」のイニシアチブを立ち上げ、それが世界中で受け入れられてきました。エンパワメントされた女兒はエンパワメントされる女性になる、ということを経験して、私たちはこの果敢な取り組みを続けていきます。

ロータリーでの女性の割合を30%にするという、理事会が定めた目標の達成期日まで、あと1年半を切りました。ここまで進展が見られ、110カ国以上で既にこの目標が達成されています。とはいえ、まだまだ先は長いのです。30%は50%への足がかりにすぎません。ご存知の通り、ローターアクトはこれを既に達成しています。

異なるユニークな新クラブ、特に新しいクラブモデルを受け入れることは、ロータリーの成長に不可欠です。私は、皆さまのお力添えを必要としています。ガバナー年度には、皆さま一人ひとりに、革新的クラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立するために助力していただきたいのです。

そして、おそらく最も大切なのは、心地よさと配慮の哲学を、これらの新クラブに、また既存のクラブにも浸透させることです。クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう。

ロータリーの改革に内側から取り組む一方で、ロータリーの存在感を増すことにも特別な重点を置き、ロータリーがもたらしたインパクトを称えるために私が世界各地を訪問します。

ソートリーダー(思想的リーダー)や世界のリーダーとの対話を積極的に行い、世界の最も差し迫った課題に取り組む方法について話し合います。

ロータリーは、こうした機会をつくり、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要があります。ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます。

私たちは、ロータリーの奉仕と価値観が自分たちにもたらす影響を感じています。今こそ、この感覚を人びとと共有する時です。

韓国でのロータリー会合に出席したときのことで。韓国語はわかりませんでしたが、そこにいた全員が一斉に同じ言葉を唱え始めました。それは素晴らしい瞬間でした。その歯切れのよいリズムから、私はそれが「四つのテスト」だとすぐにわかりました。

自分が慣れ親しんでいることに触れたその瞬間、私はある種の心地よさを感じました。私たちの中核的価値観、伝統、遺産は、私たちが信じ、大切にしている力強いものです。また、今まで以上の存在になるために何ができるかを想像しながら、さらに築き上げていくものでもあります。

50年前、次のような美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました：

君は僕を夢想家だというかもしれない

でも僕一人ではないさ

この歌詞は、行動への呼びかけだと私はとらえます。私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります。

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです。

ポリオのない世界を想像してください。

みんなが安全な水を使える世界を想像してください。

疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。

だからこそ、「イマジン ロータリー」がテーマとなります。

Imagina Rotary.

Imaginons le Rotary.

Immagina il Rotary.

イマジン・ロータリー

상상하라로타리

Imagine O Rotary.

想像扶輪

これがすべての言語で重要な意味をもつことを願っています。

ブロードウェイミュージカルの『レント』(Rent)という作品の歌に、素敵な一節があります：

52万5600分

人生の中で1年をどうやって測ればよいだろう

この作品を知っている方もいるかもしれませんが。または、この作品にインスピレーションを与えたブッチーニの『ラ・ボエーム』を知っている方もいるでしょう。

現ガバナーのミシェル・ボリアーさんは最近、私たち一人ひとりが同じ時間を与えられていることについて考えるよう呼びかけました。大切なのは、その時間をどう生きることを選択するか、ということです。

7月1日に、時計が動きだします。皆さんは、この時間をどう使いますか。

2022—2023年度 国際ロータリー第2730地区(宮崎・鹿児島)ガバナー紹介

山ノ内文治ガバナープロフィール

やまの うちふみはる

出身 鹿児島県日置市 昭和23年4月22日
高校 国学院大学久我山高等学校
大学 国学院大学 法学部 法律学科
職業 電気設備工事 配電盤製作
(株)明興テクノス 代表取締役会長



ロータリー関係

- 所属クラブ 鹿児島ロータリークラブ
- RC入会 平成11年2月19日
- クラブ会長 2019-20年度会長
- 地区役員経験
2006-09年度 社会奉仕部門 社会奉仕委員会 委員
2010-11年度 地区大会実行委員会 大会副幹事
2015-16年度 補助金・ポリオプラス委員会 委員
2016-17年度 補助金・ポリオプラス委員会 副委員長
2017-18年度 ロータリー財団委員会 委員
補助金・ポリオプラス委員会 委員長
2018-19年度 ロータリー財団部門 補助金委員会 委員長

■その他

ポールハリスフェロー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



ガバナー就任挨拶

2022-2023年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー 山ノ内文治

Yamanouchi Fumiharu (鹿児島ロータリークラブ)



国際ロータリー第2730地区の皆様、イマジンロータリー!!

この度、2022～2023年度 ガバナーに就任致しました鹿児島RCの山ノ内文治です。
本年度はこのイマジンロータリーでご挨拶させていただきます。

さて、本年度RI会長ジェニファージョーンズさんは「イマジンロータリー」をテーマに上げられました。「想像してください。私達がベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目が覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。果たしがいのある責任を会員が担えるように適応と改革が必要だ」と述べておられます。そして私たちは今、果敢に目的意識を持って行動しリーダーシップを発揮できるかどうか問われています。「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」これらのRI会長の元に地区のテーマを、

本年度の地区スローガン

「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」

と致しました。

次年度、各ロータリークラブがこのような方針を理解しいつでもスタートできるように地区研修委員会・地区の各委員会・ガバナー補佐が一丸となって各ロータリークラブの次年度の皆様をサポートできるように準備致しました。ロータリーはつながりを生かして協力関係を深め新たなパートナーシップを作り出していく必要があります。ロータリーではあらゆるレベルで行うことができます。私たちには皆夢があり、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです。また実現させる責任は自分たちにあります。

本年度はDEIの推進を目指しロータリーはさまざまな人が参加できる開放的な組織、すべての人に公平で善意を築き、社会に役立つ組織作りに努めて参ります。

もう一つ、地区は70周年を迎えます。地区大会の中での式典を行います。多くの方々に参加頂きます様よろしくお願ひ致します。また、公式訪問でお会いできますことを楽しみにしております。

一年間、皆様と共に歩み楽しい一年にしたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

地区基本方針と活動計画



国際ロータリー 第2730地区
ガバナー 山ノ内文治

【地区基本方針】

2022-23年度地区スローガンを

「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」とします。

●多様性

- 多様性を尊重し、年齢、民族性、能力、宗教、性別志向、性同一性などに捉われず様々なバックグラウンドの人々への貢献を称える
- R I 会長エレクトの方針である多様性を認める社会の実現に向けて未来のロータリアンに夢を繋ぐという思いを込めて地区テーマとしました。

【地区活動計画】

RI会長テーマ「イマジンロータリー」の推進

- 「想像して下さい、私たちがベストを尽くせる世界を」
会員の積極的な参加を促すためにロータリーには「適用と改革」が必要とジョーンズ氏は述べています。会員が積極的に参加しやりがいのある責任を会員に与えることが必要です。

DEI委員会の設置

- ロータリーは様々な人が参加できる開放的な組織。すべての人に公平で善意を築き、社会に役立つ組織作りに努める。
- 地区内にDEIの委員会を設置し、DEIに詳しい専門家を招き勉強会を行う。

会員基盤の強化とクラブの拡大

- ロータリーの原点である「親睦」「職業互恵」で仲間を支援しクラブを強化する。
- 新クラブを設立する（パスポートクラブ・衛星クラブ・その他の新クラブ）
- 女性会員の入会促進、比率アップをはかる

ロータリー財団への寄付推進

- 補助金を活用して大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを実施するため、寄付・募金活動を推進する。
年次基金への寄付目標 150 \$ 米貨/1人

ポリオ根絶への寄付の推進

- 世界に約束したポリオ根絶を達成するために寄付・募金活動を推進する。
ポリオ根絶への寄付目標 30 \$ 米貨/1人

米山記念奨学会への寄付の推進

- 日本と世界の架け橋となりロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する若い人を育てる米山記念奨学会への寄付を推進する。
普通寄付目標 5000円/1人
特別寄付目標 10000円/1人
- 奨学生の本来の目的が達成できるように支援する。

青少年育成の推進

- 次世代を担う有能な指導者を育成する。
- IAC、RACの会員基盤の強化・拡大を支援し、ロータリーとの関係をさらに強化する。
- ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)を実施する。
- 地区の委員会への配属を促し若い人の意見を反映させる。

公共イメージ向上の推進

- 会員基盤の強化と向上に資するためにTV局、SNS、地元紙、ホームページ等で活動情報を発信する。
- 特に本年度はロータリーと活動のテーマをTVで発信しイメージアップをはかる。

クラブ奉仕部門の活動の推進

- 地区クラブ奉仕部門とクラブとの連携を強化する。
- クラブの抱えている問題の解決に向けて地区チームで支援する。
- ウィズコロナ、アフターコロナに備えて例会及び行事について開催のルールを明確にする。

ロータリー奉仕デーおよびIMの実施

- ロータリーの活動を世界に紹介するため、すべてのロータリアン・ローターアクター・インターアクターが一般の人々の参加を促し、ロータリー奉仕デーを開催する。
- IMはテーマに沿った単独もしくはグループで実施する。

メルボルン国際大会への参加促進

- 2023年5月27日～31日、メルボルン（オーストラリア）で開催されるロータリー国際大会に多くの会員が参加するよう推進する。



DEIについて

最近のロータリーを取りまく一連の動きや、人権問題、ジェンダーやSDGsなどの最近の社会環境を踏まえて、ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトが会長年度で最も力を入れたいと言っているのが今から述べる「DEI」です。

その歴史

2019年1月理事会 決定第31号 男女平等に関する公式の方針を表明

ダイバーシティ（多様性） エクイティ（公平、男女平等、男女共同参画）そしてインクルージョン（包摂 誰も排せられず全員が社会参加する機会をもつこと）それぞれの頭文字をとって 「DEI」を承認しました。

- 1, ロータリーは多様性を尊重し、年齢、民族性、人種、肌の色、能力、宗教、性別志向、性同一性などに拘らず、様々なバックグラウンドの人々への貢献も称えます。
- 2, 2023年6月までにロータリーとロータリーの指導者の女性の割合を30%にする目標を設定する。
2020年11月理事会 DEIタスクフォース（DEIを短期集中に解決する委員会）の報告により、DEIの戦略を進展させるために世界的なコンサルタントを雇うよう要請する。

簡単な説明

ロータリーの最優先事項は会員基盤の成長と多様化によって地域社会をより良く反映したクラブをつくり、あらゆる文化、経験、アイデンティティの人の参加を促すことです。

ロータリーはさまざまな人が参加できる開放的な組織、すべての人に公平で、善意を築き、社会に役立つ組織作りに努めています。

この目標を実現するため、RI理事会は、多様性、公平さ、包摂さに関する声明を採択しました。ロータリーは、持続可能な変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指すグローバルネットワークとして存在していくためにDEIを尊重していきます。

地区での取り組み

- 1, ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトは2023年度までに女性会員比率を30%に高めるよう求めています。2730地区では各クラブの自発的な女性会員増加の数値目標を戦略計画に求め、女性リーダーを地区委員にも出向させる環境づくりも推進します。
- 2, 地区内にDEIの委員会を立ち上げます。
- 3, 多様性や、公平性に詳しい専門家を招き、勉強会を実施します。
地区の課題はこれ以外にも様々ありますが、それぞれの部門長の皆様、委員会の皆様、ガバナー補佐、各クラブ会長、地区内全てのロータリアン、私の出身の鹿児島ロータリークラブの会員の皆さまのサポートを得て、1年間頑張っていきたいと思えます。

鹿児島サザンウインドロータリークラブの紹介

鹿児島市内に男女参画型の新しいロータリークラブが誕生しました!!

国家百年の計は教育にあり、といわれます。政治・経済・文化あるいは、その時代時代におけるあらゆる社会風俗・現象の深淺は**畢竟教育**に帰結します。初代文部大臣・森有禮(鹿児島市春日町出身)の生誕150年、新生日本の教育基本法・学校教育法制定50周年の記念すべき時です。

近代日本の夜明けはまさに南から始まりました。そして**南風**はいつも新鮮で暖かい文化をもたらしてきました。

「SOUTHERN WIND ROTARY CLUB」は必ずや教育文化の旗頭として世界を席捲することでしょう。新しいクラブの名称は、このように南から新しい暖かいロータリーの風を起こそうとの意気込みを持って準備例会<1997年2月27日(木)>において、満場一致で決定されました。

そして4月3日(木)に創立総会を開催し、「鹿児島サザンウインドロータリークラブ」が発足しました。直ちに国際ロータリーに加盟申請を行い4月9日に国際ロータリーより加盟認証の通知をいただき、鹿児島市内10番目のクラブとして1997年6月26日、鹿児島サンロイヤルホテルに於て38名のチャーターメンバーに対し国際ロータリー加盟認証伝達式が行われました。これにより鹿児島サザンウインドロータリークラブは、国際ロータリーの正式な一員として活動のスタートを切りました。(鹿児島サザンウインドロータリークラブ設立趣意書より抜粋)



鹿児島サザンウインドロータリークラブは

- ①「ロータリーの心」を学び、「ロータリーの活動」への積極参加を通して「奉仕の心の実践」と職業倫理の高揚につとめます。
- ②「STAY YOUNG」をモットーに常に、新しい男女会員を増やし、親睦を深め、共に語り合い、学び合う交流を通して、 prestageの高い、文化の香りが充満するクラブにしていきます。
- ③当ロータリークラブでは、女性会員の入会を積極的に大歓迎しています。
男性が築いたハード型社会から、女性を良きパートナーとできるソフト型社会への転換、明るい豊かな地域社会の具現化が必要な今日、女性会員の存在は絶対に欠かせません。
- ④地球環境問題や地域の文化活動への支援をしていきます。
- ⑤会員相互のIT化を進め、グローバルネットワーク社会に相応したクラブ活動をめざしています。

2022-2023年度 鹿児島サザンウインドロータリークラブテーマ

あした
「笑顔輝く明日を創ろう」

クラブ概況

(2022年7月1日現在)

1.創立年月日	1997年4月3日
2.承認年月日	1997年4月9日(地区内61番目)
3.チャーターナイト	1997年6月26日
4.当時のR I 会長	ルイス・ビセンテ・ジアイ
5.当時のガバナー	海江田順三郎
6.スポンサークラブ	鹿児島城西ロータリークラブ
7.チャーターメンバー	38名(現在9名在籍)
8.姉妹クラブ	台北草山ロータリークラブ(2017年4月22日締結)
9.友好クラブ	宮崎東ロータリークラブ(1998年5月11日締結)
10.提唱ロータリー地域社会共同隊	RCCサザンフレンズ(2006年6月29日結成)(2021年3月休会)
11.提唱インターアクトクラブ	鹿児島純心インターアクトクラブ(2016年6月18日)
12.区域	鹿児島市
13.事務所	鹿児島市山之口町4-16 4A TEL090-5295-2736 FAX 099-210-7887
14.例会日	月3回 木曜日 12時30分～13時30分
15.例会場	ホテルレクストン鹿児島
16.会長	水流純大
17.幹事	森迫直子
18.会員数	正会員43名(男性32名、女性11名)
19.前年度の入退会者数	入会者1名、退会者4名
20.年齢	平均64.07才、最年長77才、最年少39才 (70代14名、60代19名、50代8名、40代1名、30代1名)
21.前年度出席率	79.17%
22.入会金	30,000円
23.年会費	180,000円
24.ビジター会費	2,000円
25.会報	例会週に発行
26.クラブ協議会	9回予定
27.ロータリー夜間大学	3回予定
28.理事会	定例…毎月第1週例会日 臨時…必要に応じ随時
29.委員長会議	必要に応じ随時

30.歴代ガバナー	川原篤雄 (2018～2019)
31.歴代ガバナー補佐	川原篤雄 (2005～2006) 松田泉 (2012～2013) 右田省二 (2019～2020)
32.RI会長賞受賞	2004～2005年度 (池田耕夫会長) 2005～2006年度 (岩田政大会長) 2007～2008年度 (永田優治会長) 2008～2009年度 (右田省二会長) 2010～2011年度 (前田正幸会長) 2011～2012年度 (小山田吉治会長) 2012～2013年度 (野元博志会長) 2013～2014年度 (庄司教克会長) 2018～2019年度 (田中応征会長) 2019～2020年度 (濱田一郎会長)
33.米山記念奨学会表彰	
・第1回米山功労クラブ	2004～2005年度 (池田耕夫会長)
・第2回米山功労クラブ	2008～2009年度 (右田省二会長)
・第3回米山功労クラブ	2012～2013年度 (野元博志会長)
・第4回米山功労クラブ	2015～2016年度 (佐藤俊一会長)
・第5回米山功労クラブ	2016～2017年度 (森妙子会長)
・第6回米山功労クラブ	2018～2019年度 (田中応征会長)
・第7回米山功労クラブ	2021～2022年度 (吉時真也会長)
34.クラブ創立記念特別寄付	2005～2006年度 (岩田政大会長) 2009～2010年度 (松田泉会長) 2010～2011年度 (前田正幸会長) 2011～2012年度 (小山田吉治会長) 2012～2013年度 (野元博志会長) 2013～2014年度 (庄司教克会長) 2014～2015年度 (国師博久会長) 2015～2016年度 (佐藤俊一会長) 2016～2017年度 (森妙子会長) 2017～2018年度 (夏迫文雄会長)
35.ガバナー公式訪問記念寄付	2012～2013年度 (野元博志会長) 2013～2014年度 (庄司教克会長) 2014～2015年度 (国師博久会長) 2015～2016年度 (佐藤俊一会長)
36.ガバナー輩出記念寄付	2018～2019年度 (田中応征会長)

●ロータリー財団 大口寄附者 メジャードナー
川原篤雄

●マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
川原篤雄・押井啓一・西孝一・高良次男・池田耕夫・松田泉・百崎隆子・永田優治
国師博久・庄司教克・野元博志・小林千鶴・高岡茂・濱田一郎・右田省二・岩下いずみ
夏迫文男・日高恒彦・藤崎克己・佐藤俊一・森山隆治
【退会者・会員以外】赤塚晴彦・福石堅郎・市川孝栄・平恵子・小山田吉治・松下和裕・前田正幸・井岡松司

●ポール・ハリス・フェロー
押井啓一・西孝一・川原篤雄・松田泉・百崎隆子・池田耕夫・高良次男・永田優治・庄司教克・国師博久・野元博志・井川良仁・小林千鶴・高岡茂・右田省二・濱田一郎・夏迫文男・藤崎克己・日高恒彦・佐藤俊一・岩下いずみ・田中応征・松田圭治郎・森山隆治・本木順也・森迫直子・中村聡・小川ちえみ・吉時真也・赤尾かおり・森政広・西嶋佐智江
【退会者・会員以外】上之園三男・久保眞介・市川孝栄・津曲幸二郎・鮫島将夫・田村剛・平恵子・福石堅郎・岩田政大・下前建二・赤塚晴彦・鈴木厚司・梶秀一郎・重久哲也・横山武博・小山田吉治・久保山芳昭・前田由紀子・森妙子・柳橋國博・平田雅士・大徳修・梅木安子・松下和裕・井岡松司・前田正幸・押井順子・平ミサ・川原千代子・西和子・百崎文弘・赤塚紀子・池田順子・高良千里・徳重和子

●ベネファクター
押井啓一・川原篤雄・西孝一・高良次男・池田耕夫・永田優治・右田省二・松田泉
野元博志・庄司教克・国師博久・佐藤俊一・夏迫文雄・田中応征・濱田一郎・岩下いずみ・吉時真也
【退会者・会員以外】赤塚晴彦・福石堅郎・岩田政大・平恵子・小山田吉治・森妙子・前田正幸

●米山記念奨学会
○米山功労者
池田耕夫(8回)・右田省二(6回)・永田優治(2回)・川原篤雄・西孝一(2回)・高良次男・日高恒彦・野元博志・佐藤俊一・田中応征・国師博久
【退会者・会員以外】平恵子(3回)・福石堅郎(2回)・小針宣夫・梶秀一郎・三浦大

○準米山功労者
松田泉・百崎隆子・押井啓一・濱田一郎・中村聡・庄司教克・吉時真也・有蘭米也・藤崎克己・岩下いずみ・井川良仁・松田圭治郎・森山隆治・森迫直子・森政広・夏迫文男・西嶋佐智江・小川ちえみ・高岡茂・水流純大
【退会者・会員以外】赤塚晴彦・久保山芳昭・南幸弘・平田宗興・小山田吉治・松下和裕・森妙子・前田正幸

【歴代 ガバナー・会長・幹事・クラブスローガン及びテーマカラー】

テーマカラー	西暦	ガバナー	会長	幹事
		クラブスローガン		
	1 1996~1997	海江田順三郎	赤塚晴彦	押井啓一
黄色	2 1997~1998	冨師鎮雄	赤塚晴彦	押井啓一
ターコイズブルー	3 1998~1999	鮫島哲也	赤塚晴彦・川路宏	福石堅郎
桃色	4 1999~2000	井ノ上繁	押井啓一	久保眞介
水色	5 2000~2001	安満良明	川原篤雄	松田泉
		かたいもんそ本音で、やいもんそ本気で、われらがサザンウインド		
黄緑	6 2001~2002	大淵達郎	西孝一	中村勝利
		かたいもんそ本音で、やいもんそ本気で、われらがサザンウインド		
クリーム色	7 2002~2003	海江田卓	高良次男	新井秀一郎
		環境にやさしい慈愛の種を播きましょう！愛する地球（ほし）のために！		
レモン色	8 2003~2004	吉松成人	福石堅郎	下前建二
		慈愛をもって、すべての人に接しましょう。		
オレンジ	9 2004~2005	三木靖	池田耕夫	小山田吉治
		友よ旬な風を吹かそう		
グレー	10 2005~2006	菊地平	岩田政大	庄司教克
		友と学び 共に奉仕を楽しもう		
黄色	11 2006~2005	富永国俊	平恵子	小針宣夫
		心の絆と品格をもって私は率先します		
オレンジ	12 2007~2006	田村智英	永田優治	市川孝栄
		学ぼう、ロータリーの心を！語ろう、サザンウインドの明日を！		
黄緑	13 2008~2009	安満良明	右田省二	国師博久
		夢を語り、果たそう未来への責務		

テーマカラー	西暦	ガバナー	会長	幹事
あずき色	14 2009~2010	泰喜八郎	松田泉	井川良仁
		善いことを思い実行しよう！		
濃い青	15 2010~2011	伊藤学而	前田正幸	佐藤俊一
		心と心をつなぐ奉仕の輪		
紫	16 2011~2012	長峯基	小山田吉治	高良次男
		ロータリーを学ぼう！そしてロータリーを楽しもう！		
オレンジ	17 2012~2013	山下皓三	野元博志	赤塚晴彦
		ロータリーを意識し、奉仕を楽しもう		
ピンク	18 2013~2014	大迫三郎	庄司教克	岩下いずみ
		ロータリーを学び、奉仕の心を高めよう！		
からし色	19 2014~2015	田中俊寶	国師博久	夏迫文雄
		ロータリーの心を学ぼうー友情・寛容の精神		
ラベンダー	20 2015~2016	野中玄雄	佐藤俊一	田中応征
		例会で高めよう、奉仕の心		
銀色	21 2016~2017	大重勝弘	森妙子	野元博志
		笑顔でYes,I can		
青	22 2017~2018	押川弘巳	夏迫文雄	中村聡
		プラス1の行動を！		
黒	23 2018~2019	川原篤雄	田中応征	柳橋國博
		楽しいクラブ、価値ある奉仕！		
白	24 2019~2020	喜島健一郎	濱田一郎	国師博久
		知っているからこそ好きになる、もっとロータリーを学ぼう		
赤	25 2020~2021	風呂井敬	岩下いずみ	小川ちえみ
		Enjoy the Change! 変化を楽しもう！		
茶	26 2021~2022	井福博文	吉時真也	佐藤俊一
		愛ある行動をしよう！		
青	27 2022~2023	山ノ内文治	水流純大	森迫直子
		笑顔輝く明日を創ろう		

歴代役員・理事・委員長

2022.7月作成

役員・理事	役職	初年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
		1996~1997	1997~1998	1998~1999	1999~2000	2000~2001	2001~2002	2002~2003	2003~2004
役員・理事	会長	赤塚晴彦	赤塚晴彦	川路宏 赤塚晴彦	押井啓一	川原篤雄	西孝一	高良次男	福石堅郎
	会長エレクト	川路宏	川路宏	押井啓一	川原篤雄	鮫島将夫・西孝一	高良次男	福石堅郎	池田耕夫
	副会長			押井啓一	鮫島将夫 松田泉	西孝一 高良次男	福石堅郎 久保眞介	池田耕夫	岩田政大 永田優治 野元博志
	幹事	押井啓一	押井啓一	福石堅郎	久保眞介	松田泉	中村勝年	新井秀一郎	下前建二
	副幹事	福石堅郎	福石堅郎	川原篤雄	庄司教克	野元博志	近藤浩之	下前建二	小山田吉治
	会計	田中俊郎	田中俊郎	鮫島将夫	小林千鶴	庄司教克	小林千鶴	永田優治	新井秀一郎
	SAA	川原篤雄	川原篤雄	久保眞介	高良次男	市川孝栄	遠矢正文	小山田吉治	平 恵子
	直前会長				赤塚晴彦	押井啓一	川原篤雄	西孝一	高良次男
	理事	岩田政大 高良次男 津曲幸二郎 永田建二	岩田政大 高良次男 津曲幸二郎 下前建二	池山明芳 横山武博 津曲幸二郎 上之園三男 野元博志 松田泉	高岡茂 遠矢正文 西孝一 染川千和子 永田優治 田村剛	福石堅郎 井川良仁 中村勝年 宇都恵洋 下前建二 種子田敦子	梶秀一郎 有川和男 市川孝栄 折田晃一	百崎隆子 野元博志 岩田政大 平恵子 松田泉 中村勝年	前田正幸 庄司教克 重久哲也 濱田一郎 右田省二 梶秀一郎
		副会計		小林千鶴	福石堅郎	久保眞介	池田耕夫	小林千鶴	押井啓一
副SAA	庄司教克	庄司教克	高良次男	井川良仁 中村卓三	遠矢正文 小山田吉治	下前建二	梶秀一郎 夏迫文男	井川良仁 梶秀一郎	
委員長	クラブ奉仕	川路宏	川路宏	押井啓一	川原篤雄	鮫島将夫	高良次男	福石堅郎	池田耕夫
	会員増強	青木和博	野元博志	庄司教克	岩田政大	折田晃一	赤塚晴彦	平恵子	右田省二
	職業分類	高島憲一	高島憲一	永田優治	永田優治	永田優治	赤塚晴彦	平恵子	右田省二
	出席	久保眞介	久保眞介	田村剛	坂元和也→佐川	国師博久	岩田政大	種子田敦子	松田泉
	プログラム	池山明芳	池山明芳	上之園三男	川畑和則	下前建二	永田優治	松田泉	岩田政大
	親睦	福石堅郎	福石堅郎	市川孝栄	池田耕夫	種子田敦子	折田晃一	有川和男	濱田一郎
	会報・雑誌	永田優治	永田優治	重久哲也	染川千和子	有川和男	松田泉	井川良仁	国師博久
	広報	佐多宏之	東條新一郎	川野通仁	有川和男	近藤浩之	松田泉	井川良仁	高岡茂
	R情報	西孝一	西孝一	西孝一	赤塚晴彦	押井啓一	川原篤雄	西孝一	高良次男
	会員選考	有川満	有川満	野元博志	池田耕治	佐川功	重久哲也	重久哲也	赤塚晴彦
	職業奉仕	岩田政大	岩田政大	池山明芳	高岡 茂	近藤浩之	梶秀一郎	百崎隆子	前田正幸
	社会奉仕	高良次男	高良次男	横山武博	遠矢正文	井川良仁	有川和男	野元博志	庄司教克
	新世代	永田建二	下前建二	下前建二	梶秀一郎	宇都恵洋	新井秀一郎	国師博久	松下和裕
	国際奉仕	津曲幸二郎	津曲幸二郎	津曲幸二郎	西孝一	中村勝年	市川孝栄	岩田政大	重久哲也
	R財団・米山	山之口一郎	上之園三男	松田泉	田村剛	川畑和則	野元博志	中村勝年	梶秀一郎
	米山								井岡松司
家族								小山田吉治	

役員・理事	役職	9年度	10年度	11年度	12年度	役職	13年度	役職	14年度
		2004~2005	2005~2006	2006~2007	2007~2008		2008~2009		2009~2010
役員・理事	会長	池田耕夫	岩田政大	平恵子	永田優治	会長	右田省二	会長	松田泉
	会長エレクト	岩田政大	平恵子	永田優治	右田省二	会長エレクト	松田泉	会長エレクト	前田正幸
	副会長	梶秀一郎 平 恵子	前田正幸 重久哲也	右田省二	松田泉				
	幹事	小山田吉治	庄司教克	小針宣夫	市川孝栄	幹事	国師博久	幹事	井川良仁
	副幹事	庄司教克	小針宣夫	市川孝栄	国師博久	副幹事兼会計	井川良仁	会計(兼副幹事)	佐藤俊一
	会計	下前建二	右田省二	梶秀一郎	野元博志				
	SAA	井川良仁	松田泉	国師博久	藤崎克巳	SAA	佐藤俊一	SAA	赤塚晴彦
	直前会長	福石堅郎	池田耕夫	岩田政大	平 恵子	直前会長	永田優治	直前会長	右田省二
	理事	国師博久 前田正幸 小針宣夫 市川孝栄 野元博志 新井秀一郎	井川良仁 下前建二 日高恒彦 小山田吉治 新井秀一郎 横山武博	小山田吉治 赤塚晴彦 川原篤雄 市川孝栄 夏迫文男 庄司教克	庄司教克 重久哲也 川原篤雄 小山田吉治 下前建二 佐藤俊一	理事	藤崎克巳 平田宗興 井岡松司 石塚義一 前田正幸 平恵子	理事	濱田一郎 梶秀一郎 小山田吉治 松田圭治郎 下前建二 庄司教克
		副会計	右田省二	小山田吉治	松下和裕				
副SAA	庄司教克 野元博志	国師博久	藤崎克巳	佐藤俊一	副SAA	赤塚晴彦 重久哲也	副SAA	川原篤雄 国師博久	
委員長	クラブ奉仕	岩田政大	平恵子	永田優治	右田省二	クラブ奉仕	松田泉	クラブ奉仕	前田正幸
	会員増強	市川孝栄	夏迫文男	前田正幸	西孝一	会員増強維持	石塚義一	増強・分類	下前建二
	職業分類	市川孝栄	夏迫文男	前田正幸	西孝一				
	出席	西孝一	近藤浩之	小林千鶴	森妙子	例会運営	平田宗興	出席	夏迫文男
	プログラム	野元博志	新井秀一郎	西孝一	小山田吉治				
	親睦	新井秀一郎	小山田吉治	庄司教克	井川良仁	親睦活動	藤崎克巳	フェローシップ	岩田政大
	会報・雑誌	高良次男	藤崎克巳	下前建二	石塚義一	会報・広報	井岡松司	会報・広報	松田圭治郎
	広報	平恵子	野元博志	佐藤俊一	横山武博				
	R情報	福石堅郎	池田耕夫	岩田政大	平恵子	会員選考・研修	永田優治	研修・選考	右田省二
	会員選考	川原篤雄	西孝一	久保山芳昭	福石堅郎				
	職業奉仕	国師博久	井川良仁	小山田吉治	庄司教克	職業奉仕	前田正幸	職業奉仕	濱田一郎
						奉仕プロジェクト	平恵子	奉仕プロジェクト	梶秀一郎
	社会奉仕	前田正幸	下前建二	赤塚晴彦	重久哲也	RCC・新世代	中村聡	社会奉仕	梶秀一郎
新世代	濱田一郎	横山武博	井川良仁	久保山芳昭	地域・国際奉仕	川原篤雄	RCC・新世代	野元博志	
国際奉仕	小針宣夫	日高恒彦	川原篤雄	川原篤雄			国際奉仕	小山田吉治	
R財団・米山	松田泉	国師博久	松田泉	松田圭治郎	R財団・米山	横山武博	R財団・米山	庄司教克	
米山	梶秀一郎	三輪秀樹	池田耕夫	濱田一郎					
家族	夏迫文男								

	役職	15年度	役職	16年度	17年度	役職	18年度	19年度	20年度
		2010~2011		2011~2012	2012~2013		2013~2014	2014~2015	2015~2016
役員・理事	会長	前田正幸	会長	小山田吉治	野元博志	会長	庄司教克	国師博久	佐藤俊一
	会長エレクト	小山田吉治	会長エレクト	野元博志	庄司教克	会長エレクト	国師博久	佐藤俊一	森妙子
	幹事	佐藤俊一	幹事	高良次男	赤塚晴彦	幹事	松藤いずみ	夏迫文男	田中応征
	会計(兼副幹事)	高良次男	会計(兼副幹事)	赤塚晴彦	松藤いずみ	会計(兼副幹事)	夏迫文男	田中応征	野元博志
	SAA	川原篤雄	SAA	柳橋國博	森迫直子	SAA	森山隆治	小川ちえみ	赤尾かおり
	直前会長	松田泉	直前会長	前田正幸	小山田吉治	直前会長	野元博志	庄司教克	国師博久
	理事	井岡松司 国師博久 松藤いずみ 森迫直子 夏迫文男 重久哲也 田中応征	理事	岩田政大 井川良仁 松下和裕 前田由紀子 押井啓一 下前建二 庄司教克	理事	濱田一郎 小川ちえみ 佐藤俊一 高岡茂 田中応征 横山武博 柳橋國博	理事	佐藤俊一 小山田吉治 前田正幸 松田泉 柳橋國博 森迫直子 田中応征	理事
副SAA	森山隆治 柳橋國博	副SAA	松藤いずみ 森迫直子	森山隆治 下瀬宣幸	副SAA	平田雅士 小川ちえみ	赤尾かおり 平田雅士	夏迫文男 庄司教克	
委員長	クラブ奉仕	小山田吉治	クラブ奉仕	野元博志	庄司教克	クラブ運営リーダー	国師博久	佐藤俊一	森妙子
	会員増強維持・分類	重久哲也	会員増強維持・分類	押井啓一	横山武博	プログラム	柳橋國博	右田省二	庄司教克
	出席	松藤いずみ	出席	森山隆治	梅木安子	出席	小川ちえみ	平田雅士	松田圭治郎
	プログラム	永田優治	プログラム	井川良仁	佐藤俊一	親睦	平田雅士	吉時真也	穂満淳
	フェローシップ	夏迫文男	親睦	庄司教克	小川ちえみ	会員組織リーダー	佐藤俊一	池田耕夫	平田雅士
	会報・広報	森迫直子	会報・広報	前田由紀子	濱田一郎	会員選考・分類	右田省二	森山隆治	木場正人
	会員選考・研修	松田泉	会員選考・研修	前田正幸	小山田吉治	研修・広報リーダー	小山田吉治	濱田一郎	前田正幸
	職業奉仕	田中応征	職業奉仕	下前建二	高岡茂	会員研修	野元博志	庄司教克	国師博久
						会報・広報	濱田一郎	藤崎克巳	岩下いずみ
						靴加ジェネレーター	前田正幸	森迫直子	中村聡
						職業奉仕	森迫直子	川原篤雄	吉時真也
	社会奉仕・新世代奉仕	国師博久	社会奉仕	松下和裕	柳橋國博	社会奉仕	田中応征	中村聡	小山田吉治
			新世代奉仕	濱田一郎	平田宗興	青少年奉仕	本田貴志	野元博志	森迫直子
	国際奉仕	井岡松司	国際奉仕	岩田政大	田中応征	国際奉仕	井岡松司	井岡松司	井岡松司
	ロータリー財団	森妙子	ロータリー財団	松田泉	森妙子	ロータリー財団	松田泉	森妙子	高岡茂
米山記念奨学会	石塚義一	米山記念奨学会	森 妙子	池田耕夫	ロータリー財団	小林千鶴	松藤いずみ	松田泉	
					米山記念奨学会	松田圭治郎	松下和裕	西孝一	

	役職	21年度	役職	22年度	23年度	役職	24年度	役職	25年度	26年度	27年度		
		2016~2017		2017~2018	2018~2019		2019~2020		2020~2021	2021~2022	2022~2023		
役員・理事	会長	森妙子	会長	夏迫文男	田中応征	会長	濱田一郎	会長	岩下いずみ	吉時真也	水流純大		
	会長エレクト	夏迫文男	会長エレクト	田中応征	濱田一郎	会長エレクト	岩下いずみ	会長エレクト	吉時真也	水流純大	小川ちえみ		
	幹事	野元博志	幹事	中村聡	柳橋國博	幹事	国師博久	幹事	小川ちえみ	佐藤俊一	森迫直子		
	会計(兼副幹事)	中村聡	会計(兼副幹事)	柳橋國博	国師博久	会計(兼副幹事)	小川ちえみ	会計(兼副幹事)	佐藤俊一	森迫直子	松田泉		
	SAA	庄司教克	SAA	前田正幸	本木順也	SAA	吉田美佐子	SAA	田中応征	中村聡	岩下いずみ		
	直前会長	佐藤俊一	直前会長	森 妙子	夏迫文男	直前会長	田中応征	直前会長	濱田一郎	岩下いずみ	吉時真也		
	理事	小川ちえみ 森政広 濱田一郎 田中応征 前田正幸 本木順也 藤崎克巳	理事	森山隆治 小川ちえみ 本木順也 井岡松司 野元博志 穂満淳 吉時真也	理事	松下和裕 藤崎克巳 松田圭治郎 岩下いずみ 佐藤俊一 小川ちえみ 赤尾かおり	理事	森政広 佐藤俊一 吉時真也 中村聡 森迫直子 水流純大 井岡松司	理事	堀 嘉郎 福元文雄 水流純大 松田泉 井川良仁 上竹順久 国師博久	理事	濱田一郎 井岡松司 井川良仁 国師博久 本木順也 森政広 小川ちえみ	理事
副SAA	前田正幸	副SAA	本木順也	赤尾かおり 吉田美佐子	副SAA	田中応征 有蘭米也	副SAA	中村聡	岩下いずみ	森政広			
委員長	クラブビジョナー	夏迫文男	クラブ運営リーダー	田中応征	濱田一郎	クラブ運営リーダー	岩下いずみ	クラブ運営委員会	吉時真也	水流純大	小川ちえみ		
	CLPビジョン	夏迫文男	プログラム	野元博志	佐藤俊一	プログラム	森迫直子	〃(副)	上竹順久	井川良仁	安藤秀樹		
	プログラム	前田正幸	プログラム	野元博志	佐藤俊一	プログラム	森迫直子	〃(副)	上竹順久	井川良仁	安藤秀樹		
	クラブ運営リーダー	小川ちえみ	出席	西嶋佐智江	吉時真也	親睦	松尾新也	〃(副)	井川良仁	本木順也	穂満淳		
	出席	梅木安子	親睦	森政広	吉田美佐子	出席	上竹順久	会員増強研修	堀嘉郎	濱田一郎	田中応征		
	親睦	松田泉	会員組織リーダー	森山隆治	松下和裕	CLP長期ビジョン	前田正幸	〃(副)	庄司教克	岩下いずみ	池田耕夫		
	会報・広報	平田雅士	会員増強	池田耕夫	梅木安子	会員組織リーダー	森政広	〃(副)	小林千鶴	田中応征	吉時真也		
	会員組織リーダー	森政広	会員選考・分類	松下和裕	森山隆治	会員増強選考・分類	松下和裕	公共イメージ	福元文雄	井岡松司	藤崎克巳		
	会員増強	松下和裕	公共イメージ	小川ちえみ	藤崎克巳	ロータリー情報・研修	田中応征	〃(副)	野元博志	藤崎克巳	松林秀実		
	会員選考・分類	国師博久	ロータリー情報	森妙子	夏迫文男	公共イメージ	佐藤俊一	〃(副)	森迫直子	児玉里美	児玉里美		
	会員研修	佐藤俊一	会報・広報	藤崎克巳	平田雅士	会報・雑誌	児玉里美	ロータリー財団	松田泉	国師博久	本木順也		
	靴加ジェネレーター	濱田一郎	靴加ジェネレーター	本木順也	松田圭治郎	広報・IT	井津上晴士	〃(副)	前田正幸	松田泉	野元博志		
	職業奉仕	本木順也	職業奉仕	穂満 淳	小川ちえみ	靴加ジェネレーター	吉時真也	奉仕プロジェクト	水流純大	小川ちえみ	森政広		
	社会奉仕	藤崎克巳	社会奉仕	吉時真也	三浦大	職業奉仕	平田雅士	〃(副)	国師博久	穂満淳	国師博久		
	青少年奉仕	池田耕夫	青少年奉仕	国師博久	高岡茂	社会奉仕	水流純大	〃(副)	吉田美佐子	森政広	關紀美代		
ロータリー財団	田中応征	ロータリー財団	井岡松司	岩下いずみ	青少年奉仕	穂満淳	クラブ戦略	岩下いずみ	吉時真也	水流純大			
ロータリー財団	赤尾かおり	ロータリー財団	佐藤俊一	井岡松司	ロータリー財団	中村聡	〃(副)	吉時真也	岩下いずみ	吉時真也			
国際奉仕	井岡松司	国際奉仕	内野幸治	赤尾かおり	ロータリー財団	本木順也	〃(副)	濱田一郎	水流純大	小川ちえみ			
米山記念奨学会	永田優治				国際奉仕	井岡松司							

2022～2023年度 役員・理事・委員会構成

2022～2023年度国際ロータリー第2730地区委員

役員	
会長	水流純大
会長エレクト	小川ちえみ
幹事	森迫直子
会計(副幹事)	松田泉
SAA	岩下いずみ
直前会長	吉時真也

理事
田中応征
藤崎克己
森 政広
本木順也
池田耕夫
野元博志
安藤秀樹

ロータリー米山記念奨学会 地区諮問委員会(PG) ガバナー指名委員会 地区70周年実行委員会 地区研修委員会 会員増強部門 拡大委員会(鹿児島県)	評議員 委員 副委員長 委員 副委員長 部門長 委員長	PG 川原篤雄	
奉仕プロジェクト部門	国際奉仕委員会	委員	中村聡
米山記念奨学会部門		副部門長	小川ちえみ
米山記念奨学会部門	米山学友委員会	委員長	小川ちえみ

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ運営委員会 (プログラム・親睦・出席)	小川ちえみ	安藤秀樹 穂満淳	有菌米也・井川良仁・西嶋佐智江・ 中村英生・佐藤俊一・須藤済・内野美恵子
会員増強研修委員会 (会員増強選考・分類) (ロータリー情報・研修)	田中応征	池田耕夫 吉時真也	川原篤雄・高良次男・右田省二
公共イメージ委員会 (会報雑誌・広報・IT)	藤崎克己	松林秀実 児玉里美	赤尾かおり・堀嘉郎・松田圭治郎・高岡茂 ・庄司教克
奉仕プロジェクト委員会 (職業奉仕・社会奉仕) (青少年奉仕・国際奉仕)	森政広	国師博久 關紀美代	濱田一郎・小林千鶴・森山隆治・中村聡・夏 迫文男
ロータリー財団委員会 (ロータリー財団・ 米山記念奨学会)	本木順也	野元博志	日高恒彦・百崎隆子・西孝一・永田優治・ 押井啓一

クラブ戦略委員会	水流純大	吉時真也 小川ちえみ	森迫直子、松田泉、 佐藤俊一、会長ノミニー
危機管理委員会			本木順也
指名委員会	水流純大	吉時真也 小川ちえみ	会長経験者

監査(税理士)	小林千鶴	
テーブルマスター(直前会長)	吉時真也	
宮崎東RC対応	幹事	森迫直子
	クラブ運営	小川ちえみ
草山RC対応	中村聡	
サザンウインドアンサンブル	松田圭治郎	
副SAA	森政広	
記録(公共イメージ)	藤崎克己	

会長挨拶

クラブスローガン

「笑顔輝く明日を創ろう」

会長 水流 純大



2022～2023年度のジェニファー・ジョーンズRI会長は、「IMAGINE ROTARY」（イマジン・ロータリー）をRIテーマに掲げ、「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」と述べています。

また、会長年度に最も力を入れたいこととして、「DEI」すなわち「Diversity（多様性）」「Equity（公正性）」「Inclusion（包摂）」を挙げ、ロータリーは多様性を尊重し、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、性別志向、性同一性などにかかわらず、さまざまなバックグラウンドの人々への貢献を称えたと述べています。

これを受けて国際ロータリー第2730地区の山ノ内文治ガバナーは、地区スローガンを「知力を高め未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」とし、多様性を認める社会の実現に向けて未来のロータリアンに夢を繋ぐという思いをこめられました。

RIテーマ、地区スローガンを受けて、今年度のクラブスローガンを「笑顔輝く明日を創ろう」としました。

人は自分の人生に満足していたり、自分の生活が充実していると自然に「笑顔」になります。また、人生に夢や希望を持てる時「笑顔が輝き」ます。しかしながら、皆が「笑顔輝く」人生を送れているわけではありません。世界に目を向けると、戦争や飢餓、貧困、水不足などで苦しんでいる人々が数多くいます。日本国内でも、病気や障害、貧困、差別などで苦しんでいる人々も少なくありません。

ロータリーは「奉仕の理念」を具体的に実践することにより、社会の中で困難に直面している人々や多様な属性を持つ人々の「笑顔」を増やすことに尽力しています。私たち鹿児島サザンウインドロータリークラブも奉仕活動を通じて人々の「笑顔輝く明日（未来）を創る」ことに貢献し、またそのことにより会員の笑顔も輝くことを目指して、今年度のスローガンを「笑顔輝く明日を創ろう」といたしました。

クラブ運営の基本方針

①「集（つど）う」

例会は原則として集合開催とオンライン配信のハイブリッド開催とし、コロナ感染防止のためやむを得ない場合に限りオンライン開催のみとする。

②「睦（むつ）ぶ」

会員相互の親睦を深めるために多くの親睦行事を企画・実施する。

③「学ぶ」

地区セミナーや地区大会への参加を促進し、また、ロータリー大学等の機会を活用して会員にロータリーを学んでもらう。

④「奉仕する」

WAQWAQSquareやNPO法人響への活動支援等、社会奉仕活動に積極的に取り組む。

⑤「発信する」

クラブの活動をHPやFacebookで発信し、またメディアを活用してロータリーの公共イメージの向上を図る。

幹事挨拶



幹事 森迫 直子

2022年～2023年度の幹事を務めさせていただく事になりました。ロータリーに入会して15年目になりますが、15年経ってもロータリーに対する知識の乏しい私が、幹事という大役を引き受けてしまい不安ではありますが、水流会長を補佐し、皆様のお役にたてるよう努めてまいります。

幹事の仕事は理事会の議案作成、理事会進行、理事会だより発信、会員への情報発信、会費の請求書発信、地区との情報交換、クラブ内事業執行のサポート等、多岐にわたるようです。これまでは不勉強でしたが、1年間私自身がロータリーを勉強しロータリーと関われる年になるものと思います。初めのうちは不慣れで、ご不便やご迷惑をおかけするかもしれませんが、大きな心と友情で、ご指導のほどお願いいたします。

また今年度は、IMの担当クラブとなっており、事業の準備や開催に向けて会員の皆様のお知恵を借りたり、ご協力をお願いすることとなりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年度の国際ロータリーのテーマは「IMAGINE ROTARY」で、ジェニファー・ジョーンズRI会長が最も重点項目として掲げていることは、Diversity(多様性)・Equity(公正性)・Inclusion(包摂)です。

地区は、このテーマに対する知識・認識を深めるため、今年度はDEI委員会を組織し、DEIについて見識者による勉強会も開催する計画を立てています。

多様性・公正性・包摂と言葉の意味は分かっても、そのことを社会の中でどのように実践し浸透させていかなければならないのか私たちは勉強しなければならないと思っています。

水流会長の掲げたクラブスローガン「笑顔輝く明日を創ろう」には、困難に直面している人々の「笑顔」を増やすことに尽力しようという気持ちが込められています。水流会長の思いを胸に、会員の皆様が楽しくロータリーライフをおくりクラブの活動が円滑に進められるよう取り組んでまいります。

1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

会長エレクト挨拶



会長エレクト 小川 ちえみ

2022-2023年度会長エレクトを拝命いたしました。これまでクラブ幹事・委員会委員長と様々な経験をさせて頂きましたが今年度は違う目線から勉強させて頂きたく存じます。

水流会長が掲げた【笑顔輝く明日を創ろう】のスローガンをクラブ会員の皆様と共に実践し、お支えできる様努力致す所存です。

皆様のご指導の程宜しくお願い申し上げます。

2022～2023年度 年間活動計画

【クラブ運営委員会】

委員長：小川ちえみ

副委員長：穂満淳・安藤秀樹

委員：有蘭米也・井川良仁・佐藤俊一・中村英生・西嶋佐智江・内野美恵子・須藤済

◆「基本方針」

- ・ロータリーの原点である例会出席の意義について周知し、充実した例会プログラムを企画運営していきます。
- ・会員同士の更なる親睦を深めるべく、全員参加型の行事を企画します。
- ・新入会員が例会出席を楽しめるようにフォローしていきます。

◆「活動計画」

1. プログラム

- ①会員卓話(年4回)・外部卓話(年4回)を予定しています。会員卓話は職業にこだわらず、自身の思いの丈を語って頂きたいです。外部卓話は会員よりご推薦を頂きたいです。

2. 出席

- ①食事の無駄が軽減されていることの継続を図る。
- ②例会開催のお知らせを事務局から発信させ、直前での欠席が起きない様、会員周知を徹底する。
- ③地区大会等地区主催の行事への参加を呼びかける。

3. 親睦

- ①例会前の出迎えを行う。新入会員がいる場合は声掛けを行い会員に覚えてもらうよう、心を配る。
- ②親睦行事・夜間例会・懇親会等、参加者が多く集えるような企画を提案する。
- ③会員の節目のお祝いを実施する。(誕生日・還暦・古稀等)

【会員増強研修委員会】

委員長：田中応征

副委員長：池田耕夫(会員増強・選考・分類担当)

副委員長：吉時真也(ロータリー情報・研修担当)

委員：川原篤雄、高良次男、右田省二

◆「基本方針」

- ◎新会員を入れ、現会員を辞めさせない
- ◎未充填の職業分類を優先する
- ◎若い会員を増やす
- ◎女性会員を増やす

◆「活動計画」

*新会員を入れる

- ①全員で取り組む
- ②クラブの特徴を明確にして全員で共有する
 - ・どんなクラブにしたいのか?(目指すクラブ像・クラブビジョン)
 - ・地域におけるクラブの存在価値を明確にし、会員が外に向けて発信できるようにする
 - ・全員で取り組める活動とテーマが必要(充実感、達成感)

③戦略的に動く

- ・未充填の職業分類優先
- ・候補者情報の共有
- ・チームを組んで動く

④勧誘ツールの活用

- ・パンフレット、紹介カード、勧誘マニュアル

⑤若い会員を増やす

- ・長く在籍してもらいクラブの長期安定につなげる
- ・会費や出席等の悩みを聞いてきめ細やかに対応する

⑥女性会員を増やす

- ・中にいても外から見ても魅力的なクラブ

⑦知り合いにこだわらない人選

- ・候補者の範囲を広げる(新聞、情報誌、ネット、TV、ラジオ…)

*現会員を辞めさせない

①若い会員(特に入会3年未満)のフォロー

- ・入会時にすること(My Rotary の登録、興味あること・やりたいことをリサーチ)
- ・カウンセラー制度の導入

②年長会員の在籍条件をクラブ独自に決める

(会費、出席条件、活動内容…)

③親睦の機会を増やす

(懇親会、各種親睦活動、例会欠席会員への対応…)

【公共イメージ委員会】

委員長：藤崎克己

副委員長：松林秀実 児玉里美

委員：庄司教克・赤尾かおり・堀嘉郎・松田圭治郎・高岡茂

◆「基本方針」

会員一人一人がロータリーの活動に積極的に参加し、「ロータリーの存在」を世間一般の人に広く知って頂くことが今後必要です。そのためには、クラブの活動を HP や Facebook で発信したり、さらに色々なメディアを通じて発信、広報することを目指します。また、ロータリーについて尋ねられた時、会員が基礎知識、最新情報を習得出来て答えられるように取り組みます。

◆「活動計画」

【会報・雑誌】

- ①例会時にロータリーの友、月信の紹介を行い、投稿を推奨する。
- ②週報を発行し、内容の充実に努める。
- ③公共イメージ向上をテーマとしてクラブフォーラムを行う。

【広報・IT】

- ①HP, Facebook 等でクラブの活動を発信する。
- ②クラブが奉仕活動を行う場合は、積極的にメディアに取材を依頼し新聞、TV 等で放送してもらう。
- ③例会は毎回集合開催と ZOOM によるオンライン配信のハイブリッド開催とするため、オンライン配信が円滑に行われるように準備をおこなう。

【奉仕プロジェクト委員会】

委員長：森政広

副委員長：国師博久・關紀美代

委員：濱田一郎・小林千鶴・森山隆治・中村聡・夏迫文男

◆「基本方針」

クラブ会員が行うべき 5 大奉仕活動のうち、クラブ奉仕を除く 4 大奉仕活動(職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)を担う委員会です。

「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し」とあるように、奉仕活動は、ロータリーの目的でもあり、委員のみならず全ての奉仕活動に会員皆さんの協力をお願いします。

◆「活動計画」

社会奉仕・・・

- ①WAQ × WAQ SQUARE の支援を行う。
- ②NPO 法人若者・留学生サポートステーションへの支援を行う。
- ③愛の聖母園の支援を行う。

職業奉仕・・・

- ①職場訪問例会を行う。
 - ②青少年奉仕ともリンクして青少年に職場体験をして貰う。
- ※なお、コロナ禍の状況によって実地が出来ない時は web でのセッションを行う。

青少年奉仕・・・

- ①純心インターアクトクラブの支援活動を行う。
- ②RYLA 事業への純心 IAC の参加推進。

国際奉仕・・・

- ①台湾草山 RC との交流を行う。
- ※なお、コロナ禍の状況によって実地が出来ない時は web での台湾草山 RC とのリモートセッションを検討する。

【ロータリー財団委員会】

委員長：本木順也

副委員長：野元博志

委員：日高恒彦、百崎隆子、西孝一、永田優治、押井啓一

◆「基本方針」

- ①ロータリー財団および米山記念奨学会の目的と活動を伝え、地区のクラブに対するそれぞれの寄付要請額を目標に、できるだけ多くの寄付を会員にお願いする。

地区寄付要請額	ロータリー財団年次寄付	150 ドル
	米山記念奨学会(普通寄付+特別寄付)	15000 円
- ②米山奨学生・・・王家怡(ウォン カーイー)さん及びカウンセラー(松田泉会員)を支援する。

◆「活動計画」

- ①11 月の「ロータリー財団月間」の例会でクラブフォーラムを担当する。
- ②ベネファクターを 1 人達成する。

【クラブ戦略委員会】

委員長：水流純大

副委員長：吉時真也・小川ちえみ

委員：森迫直子・松田泉・佐藤俊一・会長ノミネー

◆「基本方針」

一昨年度、クラブ戦略委員会での検討の結果、新たなクラブビジョン「地域のニーズに対応した新たな奉仕活動に取り組める柔軟性を持つクラブ」としました。また、クラブビジョンを達成するための4つの戦略的優先事項として、

- ①地域のニーズを把握すること
- ②地域活動をしている団体と連携する
- ③新たな奉仕活動の柔軟なアイデアを持つ会員を増やすこと
- ④新たな奉仕活動のアイデアが出やすいように、懇談の場を設ける
を定めました。

◆「活動計画」

今年度は、奉仕プロジェクト委員会と協力しながら「地域活動をしている団体と連携を図ること」、会員増強研修委員会と協力しながら「新たな奉仕活動の柔軟なアイデアを持つ会員を増やすこと」、クラブ運営委員委員会と協力しながら「新たな奉仕活動のアイデアが出やすいように、懇談の場を設けること」について重点的に取り組みたいと思います。

【危機管理委員会】

委員長：水流純大

副委員長：吉時真也・小川ちえみ

委員：森迫直子・松田泉・佐藤俊一・本木順也・会長ノミネー

◆「基本方針」

危機管理委員会は、「好ましくない事態のすべて」を危機管理上の「危機」とし、その防止・解決のため必要な提言や適切な指導・助言を行う。

クラブ会員によって委員会に報告のあった危機事案が対処事案であるかどうかを判断の上、適切な対処のための方策を講じることを任務とする。

年間例会予定表

例会	年度	月間	月	日	曜	例会プログラム	備 考	理事会	夜間例会
1135	1			7	木	会長・幹事就任挨拶		○	
1136	2		7	21	木	クラブ協議会(年間活動計画、決算・予算報告)			
1137	3			28	木	クラブ協議会(地区委員)			
1138	4	新会員増強・推進クラブ結成		4	木	クラブフォーラム(会員増強研修委員会)	会員増強研修	○	
1139	5		8	18	木	会員卓話①	クラブ運営		
1140	6			25	木	外部卓話①	クラブ運営		
1141	7	友識基本 ロータリー率向上の教育と		1	木	クラブフォーラム(公共イメージ)	公共イメージ	○	
1142	8		9	8	木	会員卓話②、指名委員会開催通告	クラブ運営		
1143	9			15	木	外部卓話②			
1144	10	米経地域 山済域社会の発展		6	木	クラブ協議会(ガバナー補佐訪問)		○	
1145	11		10	13	木	ロータリー大学①	会員増強研修		●
1146	12			20	木	クラブフォーラム(ガバナー公式訪問)			
1147	13	財団ロータリー		10	木	クラブ協議会(奉仕プロジェクト委員会)	社会奉仕	○	
1148	14		11	17	木	クラブ協議会(地区大会報告)			
1149	15			24	木	クラブフォーラム(ロータリー財団委員会)	ロータリー財団		
1150	16	月と疾病予防		1	木	会員卓話③	クラブ運営	○	
1151	17		12	8	木	年次総会(次年度役員・理事の選出)			
1152	18			15	木	家族例会	クラブ運営		●

例会	年度	月間	月	日	曜	例会プログラム	備 考	理事会	夜間例会
1153	19	月職業奉仕		12	木	クラブ協議会(上期報告・下期計画)		○	
1154	20		1	16	月	市内12クラブ新春合同例会			
1155	21			26	木	ロータリー大学②	会員増強研修		●
1156	22	月平和構築と防犯		2	木	クラブフォーラム(奉仕プロジェクト)	国際奉仕	○	
1157	23		2	9	木	外部卓話③	クラブ運営		
1158	24			16	木	職場訪問例会	職業奉仕		
1159	25	月水と衛生		2	木	米山奨学生卓話		○	
1160	26		3	9	木	クラブフォーラム(奉仕プロジェクト)	社会奉仕		
1161	27			16	木	ロータリー大学③	会員増強研修		●
1162	28	月母子の衛生		6	木	創立記念例会		○	
1163	29		4	13	木	クラブ協議会(PETS報告)	会長エレクト		
1164	30			24	月	4クラブ合同例会(西、城西、サザン、令和)			●
1165	31	月青少年奉仕		11	木	クラブ協議会(地区研修・協議会報告)		○	
1166	32		5	18	木	クラブフォーラム(奉仕プロジェクト)	青少年奉仕		
1167	33			25	木	外部卓話④	クラブ運営		
1168	34	親睦活動月間		1	木	会員卓話④	クラブ運営	○	
1169	35		6	8	木	クラブ協議会(年間活動報告)			
1170	36			22	木	会長・幹事任期を終えて			●

通常例会
夜間例会

年間スケジュール（上期）

2022年 7月		8月		9月		10月		11月		12月	
日		会員増強・新クラブ結成推進月間		基本的教育と識字率向上 ロータリーの友月間		地域社会の経済発展・ 米山月間		R財団月間		疾病予防と治療月間	
1	金	月		木	1141回例会⑦	土		火		木	1150回例会⑯
2	土	火		金		日		水		金	
3	日	水		土		月		木	(文化の日)	土	
4	月	木	1138回例会④	日		火		金		日	
5	火	金		月		水		土		月	
6	水	土		火		木	1144回例会⑩	日		火	
7	木	日	1135回例会① 理事会	水		金		月		水	
8	金	月		木	1142回例会⑧	土		火		木	1151回例会⑰
9	土	火		金		日		水		金	
10	日	水		土		月	(スポーツの日)	木	1147回例会⑬	土	
11	月	木	(山の日)	日		火		金	..地区大会..	日	
12	火	金		月		水		土	..地区大会..	月	
13	水	土		火		木	1145回例会⑪ ロータリー大学	日	..地区大会..	火	
14	木	日		水		金		月		水	
15	金	月		木	1143回例会⑨	土		火		木	1152回例会⑱ 家族会
16	土	火		金		日		水		金	
17	日	水		土		月		木	1148回例会⑭	土	
18	月	木	1139回例会⑤	日		火		金		日	
19	火	金		月	(敬老の日)	水		土		月	
20	水	土		火		木	1146回例会⑫ G公式訪問	日		火	
21	木	日	1136回例会②	水		金		月		水	
22	金	月		木		土		火		木	
23	土	火		金	(秋分の日)	日		水	(勤労感謝の日)	金	
24	日	水		土		月		木	1149回例会⑮	土	
25	月	木	1140回例会⑥	日		火		金		日	
26	火	金		月		水		土		月	
27	水	土		火		木		日		火	
28	木	日	1137回例会③	水		金		月		水	
29	金	月		木		土		火		木	
30	土	火				日				金	
31	日	水				月				土	
				指名委員会		G公式訪問例会 ロータリー大学		地区大会		年次総会例会 家族例会	

年間スケジュール（下期）

	2023年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
日	職業奉仕月間	平和構築と紛争予防月間	水と衛生月間	母子の健康月間	青少年奉仕月間	R親睦活動月間
1	日 (元旦休日)	水	水	土	月	木 1168回例会 ^⑳
2	月 (休日)	木 1156回例会 ^㉑	木 1159回例会 ^㉒	日	火	金
3	火	金	金	月	水 (憲法記念日)	土
4	水	土	土	火	木 (みどりの日)	日
5	木	日	日	水	金 (こどもの日)	月
6	金	月	月	木 1162回例会 ^㉓	土	火
7	土	火	火	金	日	水
8	日	水	水	土	月	木 1169回例会 ^㉔
9	月 (成人の日)	木 1157回例会 ^㉕	木 1160回例会 ^㉖	日	火	金
10	火	金	金	月	水	土
11	水	土 (建国記念日)	土	火	木 1165回例会 ^㉗	日
12	木 1153回例会 ^㉘	日	日	水	金	月
13	金	月	月	木 1163回例会 ^㉙	土	火
14	土	火	火	金	日	水
15	日	水	水	土	月	木
16	月 1154回例会 ^㉚	木 1158回例会 ^㉛	木 1161回例会 ^㉜	日	火	金
17	火	金	金	月	水	土
18	水	土	土	火	木 1166回例会 ^㉝	日
19	木	日	日	水	金	月
20	金	月	月	木	土	火
21	土	火	火 (春分の日)	金	日	水
22	日	水	水	土	月	木 1170回例会 ^㉞
23	月	木 (天皇誕生日)	木	日	火	金
24	火	金	金	月 1164回例会 ^㉟	水	土
25	水	土	土	火	木 1167回例会 ^㊱	日
26	木 1155回例会 ^㊲	日	日	水	金	月
27	金	月	月	木	土 ..世界大会..	火
28	土		火	金	日 ..世界大会..	水
29	日		水	土 (昭和の日)	月 ..世界大会..	木
30	月		木	日	火 ..世界大会..	金
31			金		水 ..世界大会..	

新春合同例会 ロータリー大学		ロータリー大学	4RC合同例会PETS PETS報告	地区研修協議会 世界大会(メルボルン・ オーストラリア)	
-------------------	--	---------	-----------------------	------------------------------------	--

2022～2023年度 予算書

<収入の部>

上期43名 下期44名 (単位:円)

費目	予算額	
前年度繰越金	1,935,723	
小計	1,935,723	
年会費	7,740,000	上期 9万×40名、6万×3名、下期 9万×42名、6万×3名(上期百崎会員分繰越金を含む)
入会金	60,000	30,000×2名
ロータリー財団寄付金(入会時)	2,700	\$10×2名(\$1=135円)
ビジター会食費	30,000	2,000円×15名
雑収入	155,200	備品(バッジ他)販売、免除会員食費等
米山記念奨学会	1,165,000	米山奨学金 140,000×8ヶ月(7月分・繰越金を含む) クラブ補助費45,000
令和RCより事務所使用料	120,000	10,000円×12ヶ月
小計	9,272,900	
収入合計	11,208,623	

<支出の部>

費目	予算額	内 訳
クラブ運営委員会		
プログラム	40,000	卓話者へ謝礼(4名)
出席	40,000	前年度連続出席者表彰
親睦	600,000	親睦旅行、家族会、誕生祝
クラブ戦略委員会	0	
小計	680,000	
会員増強研修委員会		
会員増強・選考・分類	10,000	入会式、資料等
ロータリー情報・研修	70,000	資料等、手続要覧含む
小計	80,000	
公共イメージ委員会		
会報雑誌	50,000	週報印刷、ロータリー雑誌購入、写真現像
広報・IT	132,000	HP管理費11000×12ヶ月
小計	182,000	
奉仕プロジェクト委員会		
職業奉仕	5,000	賞状等
社会奉仕	300,000	愛の聖母園5万円・響 5万円・社会奉仕事業・義捐金など
青少年奉	108,000	IAC年次大会バス代 分担金 55,000・IAC支援金50000
国際奉仕	0	
小計	413,000	
ロータリー財団委員会		
ロータリー財団	135,000	ベネファクター \$1000×135円、
米山記念奨学	1,435,000	奨学金1,260,000+世話代45,000、普通寄付上期500×43名・下期500×45名 特別寄付上期1000×43名、下期1000×45名
小計	1,570,000	
SAA	0	
委員会関係合計	2,925,000	
地区会合登録料	745,000	地区大会1万×35名、地区研修・協議会9千×15名、 会長幹事会6万、PETS4万、他RC周年行事登録料16万
会議費	100,000	委員会会議補助
慶弔費	100,000	
印刷図書費	210,000	市内RC名簿7万、アッセンブリー10万、G公式訪問写真現像代4万円
交通費	50,000	
会食費	2,772,000	2000×35名×30回、3200×35名×6回
小計	3,977,000	

費目	予算額	内 訳
通信費	250,000	電話代・切手代・インターネット接続料・FAX送信料
消耗品費	100,000	カウント代、コピー用紙、プリンターインク代、事務用品、名刺台紙
賃借料	660,000	借室料 50,000×12ヶ月 共益費 5,000×12ヶ月
事務機リース料	165,000	コピーFAX機リース料 12,650×12ヶ月 基本料金 1,100×12ヶ月
備品費	100,000	看板、例会用品、会員バッジ、PC周辺関係
雑費	50,000	振り込み料、残高証明書・ネットバンキング手数料/1650×12ヶ月・スクリーン使用料
人件費 給与	1,026,912	人件費 85,576×12ヶ月
交通費	95,472	通勤費 7,956×12ヶ月
福利厚生費	120,000	労働保険(雇用・労災)/事務局員食事代、通常例会時2000×30回・夜間例会時6500×6回
事務局関係小計	2,567,384	
RIへ	581,529	上期 43名、下期 45名
地区へ	827,190	上期 11,865 ×40名、下期 8,395×42名
IMへの分担金	43,000	1,000×上期43名
ライラへの分担金	45,000	1,000×下期45名
分担金小計	1,496,719	
予備費	242,520	
支出合計	11,208,623	

地区への分担金(詳細)		
内 訳	上 期	下 期
地区活動資金	3,000	3,000
月信関係費	1,100	1,100
地区ホームページ運営費	150	150
青少年交換資金	65	65
広報資金	200	200
VTT活動資金	0	0
青少年活動資金(ライラ)	500	410
ローターアクト活動資金	400	300
インターアクト活動資金	200	200
ガバナー会運営協力金	100	100
R文庫運営協力金	150	150
ガバナー事務所費(地区事務所含む)	1,700	1,700
ガバナーエレクト事務所費	1,000	820
地区大会分担金	3,000	0
米山記念館運営協力金	100	0
平和奨学生支援金	0	0
青少年交換維持協力金	100	100
規定審議会分担金	0	0
災害復興支援事業	100	100
一人当たり合計	11,865	8,395
地区分担金合計 (1,109,780)	474,600	352,590

RI分担金(詳細) \$1=135円		
内 訳	上 期	下 期
人頭分担金		
上期 \$35.5×43名	206,077	
下期 \$35.5×45名		215,662
入会者比例人頭分担金		
\$35.5÷6×5ヶ月×135円	3,993	
\$35.5÷6ヶ月×6ヶ月×1人×135円		4,792
規定審議会分担金		
上期 \$1×43名	5,805	
ロータリーの友購読料		
上期1,650×43名	70,950	
下期1,650×44名		74,250
RI分担金合計	286,825	294,704

年間活動報告

【クラブ運営 委員会】

委員長：水流純大

副委員長：井川良仁・本木順也

委員：有菌米也・安藤秀樹・關紀美代・井津上晴士・西嶋佐智江・中村英生・尾上彬斗・須藤済・高岡茂・松林秀実

*本年度活動実績

1. プログラム

①会員卓話(5回)

9月9日 松林会員、9月16日 關会員、10月14日 内野会員、
3月10日 本木会員、4月14日 中村英会員

②外部卓話(4回)

10月7日 田上裕(ゆたか)氏(鹿児島ユナイテッドFC応援リーダー)
11月4日 竹之下隆治氏(元鹿児島市議会議員)
12月2日 佐藤健太郎氏(GMOペパボ代表取締役社長)
6月2日 濱崎恵里氏(NPO法人若者・留学生サポートステーション響理事)

2. 出席

委員会メンバー全員で例会前のお出迎えを行った。ホーム例会出席率は上期(令和3年7月～12月)が71.4%、下期(令和4年1月～6月)が66.4%で、年間出席率は68.8%であった。上期と比較すると下期は5ポイント低下した。この主な要因は年明け以降新型コロナウイルスのオミクロン株の爆発的な感染拡大に伴い1月～3月第1週の例会がWEB例会になったことにより出席率が低下したことによるものである。また、無連絡欠席による食事廃棄が1食。食事廃棄数の減少を図るために、例会の出欠報告時に前月の食事廃棄数を併せて報告した。

3. 親睦

①10月12日 第1回ボウリング大会(T-MAX BOWL) 参加者21名

②11月 9日 みかん狩り・乗馬体験(あさひが丘みかん園・乗馬倶楽部シュバル) 参加者12名

③11月14日 霧島こしき岳登山 参加者8名

④12月16日 家族会(レクストン鹿児島) 参加者49名(内会員32名)

*当日昼の例会がガバナー公式訪問だったため、井福ガバナーにもご参加いただいた。

⑤4月2～3日 花見・キャンプ(八重山公園キャンプ場) 参加者35名(会員16名、会員友人3名、米山学友会15名、米山奨学生1名、事務局1名)

⑥6月18日～19日 親睦旅行(大分・熊本方面) 参加者19名

*感想・反省

・会員卓話(5回)、外部卓話(4回)は年間計画通り実施することができた。

・年間のホーム例会出席率は68.8%で、昨年度の72%弱と比較すると3ポイント程度低下した。この主な要因は、まん延防止等重点措置の適用期間にWEB例会にしたことにより、出席率が低下したことである。(WEB例会は年間13回、平均出席率62.8%)

・無連絡欠席による食事廃棄数は年間9食(上期8食、下期1食)であり、下期はWEB例会が多かったこともあり大幅に減少した。

・親睦行事については、コロナ禍ではあったが、上記の行事をおおむね計画通りに実施し、会員相互の親睦を深めることができた。

【会員増強研修 委員会】

委員長：濱田一郎

副委員長：岩下いずみ・田中応征

委員：川原篤雄・前田正幸・右田省二・西孝一・夏迫文男・庄司教克

*本年度活動実績

1. 年度内の入会者と退会者

入会者:内野美恵子さん(7/15)

退会者:尾上彬斗さん、井津上晴士さん(転勤)、井岡松司さん(Eクラブへ移籍)、前田正幸さん

2. 活動実績

・第2回委員会 7月28日

・第3回委員会 1月25日

・8月26日クラブフォーラム(WEB)

アンケートの結果報告、29名の方から回答をいただきました

クラブへの入会までの手続きについて、手順書を配布、解説しました

・10月21日ロータリー大学

KSWRCに入ってよかったと思うこと、RCで感動したこと、RCで学んだこと、クラブで取り組みたいことなど出席者全員からご意見をいただきました

・2月10日ロータリー大学(WEB 開催)

過去の活動を通して自クラブを知っていただける機会となるような内容としました。

2001年～2005年当時のKSWRCメンバーを中心に画像で紹介。同時期の社会奉仕事業

サンハット事業について発案者で事業初年度会長だった西先生から事業への取り組みの経緯をお話いただきました。

・3月17日ロータリー大学

ロータリーの基本的なことを質問、記入式のクイズにして回答してもらいました

ロータリーの決まり事や名称に潜む歴史を通してロータリーに新たな興味を持っていただきたいと質問を選びました。

ロータリー紹介カードの説明を行い一人当たり8枚ずつ配布いたしました。

*感想・反省

委員会をうまく運営できずメンバーには、物足りない思いをさせたのではないかと思います。

新入会員のオリエンテーションは、回数を確保して丁寧な説明を行うこと、ロータリーに興味を持ってもらう工夫が必要だと思いました。

入会年数の浅い退会者を出してしまいました。会員研修の実施で少しは、抑制できたのではないかと思います。

ロータリー紹介カードの完成が大幅に遅れてしまいました。

文字数が限られるので限界はあると思いますが、利用していただき、もっと活躍できるものへ発展させていければと思います。

*次年度への申し送り

大変多くのことをやり残してしまいました。次年度委員長よろしくお願いします。

少人数で意見を述べ合うような研修会と懇親会は増強に役立つと思います。

【公共イメージ委員会】

委員長：井岡松司

副委員長：藤崎克己・児玉里美

委員：堀嘉郎・池田耕夫・松田圭治郎 野元博志・永田優治・押井啓一

*本年度活動実績

第一回公共イメージ委員会 (Zoom 開催)

2021 年 7月 28 日 水曜日 19:00 ～

リアルと Zoom のハイブリット例会 Web 例会開催(月1回第三木曜日)

クラブフォーラム 2021 年 9月 2 日 (Zoom 開催)

● ロータリーの友とガバナー月信の紹介 (Web 版、PDF 版の見方)

● クラブの HP、地区の HP の見方と活用方法

● My Rotary の利用目的をご理解いただき 100%登録を目指す!

(事務局が個別に対応し現在 72.34%まで向上)

例会時の写真撮影を Facebook に掲載・更新

創立25周年記念例会ではテレビ局と南日本新聞社が取材に来ました。

*感想と次年度への申し送り事項

クラブ全員が Zoom 例会に参加できるようになりました。

My Rotary 登録 100%まであと 12 名です次年度に 100%完了をお願いします。

ホームページ内のロゴマークを新ロゴに差し替えをお願いします。(差し替え完了)

【奉仕プロジェクト委員会】

委員長：小川ちえみ

副委員長：穂満淳・森政広

委員：クラブ全会員

*本年度活動実績

社会奉仕・・・①知的障害者福祉協会主催のWAQxWAQ Squareへの人的・金銭的支援を行った。

②NPO法人若者・留学生サポートステーション響・愛の聖母園への支援を行った。

③ロータリー奉仕デーへの参加を関係各所に呼びかけ38名の参加を頂いた。

職業奉仕・・・・・・職場訪問例会の再開はかなわなかったが、穂満・森の両副委員長により職業奉仕についての説明や卓話を行った。

青少年奉仕・・①純心インターアクトクラブへ対しクラブから例会の在り方について要望した。

②ライラ事業へはクラブ員だけの参加となりPRが足りなかった。

国際奉仕・・台湾草山RCとの交流の在り方の見直しには至らなかった。

*感想・反省

相手先のある活動に対し、様々なことを考慮して思うような活動が出来なかった。

*次年度への申し送り事項がある方は、ご記入下さい。

WAQxWAQ Square・愛の聖母園・NPO法人響へは人的な支援も含め継続的な支援をお願いします。

新年度早々に純心IACの学校行事【純夏祭】が開催されますので支援の引継ぎ事項とします。

【ロータリー財団委員会】

委員長：国師博久

副委員長：松田泉

委員：赤尾かおり・日高恒彦・高良次男・小林千鶴・百崎隆子・森山隆治

*本年度活動実績

・7/15(木) 12:00～ 第1回クラブ内ロータリー財団委員会

出席:松田泉・日高恒彦・高良次男・森山隆治・国師博久

今年度「基本方針」と「活動計画」の説明

・9/4 (土) PM 1:00～4:00

第2730地区ロータリー財団部門

補助金管理セミナー出席(国師博久委員長・ZOOMで開催)

・11/6(土) PM 1:00～4:00

第2730地区ロータリー財団部門

グローバル補助金セミナー出席 (YouTubeで開催)

・11/11(木) WEB例会(ロータリー財団委員会担当)

プログラム(最近の寄付の状況の説明)

・11/27(土)・28(日) WAQWAQ スクウェアー

ポリオ募金 16,936円

・3/31(木)年次寄付 436,000円 送金

ポリオプラス募金 33,415円 送金

*感想・反省

1. 円安の為に150ドルに金額が高くなって、ロータリー財団への送金のタイミングが難しかった。
2. 例会に出席していない方への年次寄付や米山記念奨学会への寄付の呼びかけが難しかったです。

【クラブ戦略委員会】

委員長：吉時真也

副委員長：水流純大・岩下いずみ

委員：佐藤俊一・森迫直子・小川ちえみ

*本年度活動実績

クラブビジョンである「地域のニーズに対応した新たな奉仕活動に取り組める柔軟性を持つクラブ」の基に4つの戦略的優先事項

① 「地域のニーズを把握する事」担当 奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団委員会

年次目標・・・NPO法人響や他活動団体の活動内容の把握や検索を行い、ニーズを掴む

② 「地域活動している団体と連携する」担当 奉仕プロジェクト委員会、公共イメージ委員会

年次目標・・・NPO法人響と連携、純心IAC共、連携協力を行い、外部に発信していく

③ 「新たな奉仕活動の柔軟なアイデアを持つ会員を増やすこと」担当 会員増強研修委員会

年次目標・・・若い会員、女性会員を増やす、色々な活動をされている方を誘う

④ 「新たな活動のアイデアが出やすいよう懇談の場を設ける」担当 クラブ運営委員会

年次目標・・・夜間例会等や親睦活動の機会を増やす、他団体との親睦の機会を設ける。

年次目標、担当委員会を決めました。

*感想・反省

今後はもっと会員に周知徹底を図り、クラブビジョンや戦略的優先事項のもとに、クラブ運営を行って頂きたい。各委員会の力を借りながら、クラブとして、各年度でブレることのないように、進捗状況の確認、見直しを図り、将来を見据え、より良いクラブ創りに繋げていければと思います。

【会計】

会 計：森迫直子

*本年度活動実績

・支払いについては例会時に明細と照合しながら確認し、確認印をした。

*感想・反省

・今年度は事務所移転があり、これまでには無かった諸費用が支出されましたが、会計業務や資金管理は特に大きな問題はありませんでした。

・事務局と協力し、会計としての業務を遂行することが大切だと感じました。

*次年度への申し送り事項

・会員の減少や固定経費が一昨年より増加したことにより予算的にあまり余裕に無い状態です。クラブの収入・支出が予算に基づいて執行されているか、状況を把握することが必要だと思います。

【S.A.A】

S . A . A : 中村 聡

副委員長：岩下いずみ

*本年度活動実績

本年は昨年と比べ定期的なWEB例会そしてリアル例会、合同夜間例会等年間計画通りに開催された意義は大きかったと思います。

特にWEB例会では、皆さん昨年と比べ苦手意識もなく参加できていたとおもいます。

*次年度への申し送り事項

年に数回は WEBに慣れておくためでもWEB例会を推奨いたします。

コロナや災害等でも例会が開催され、皆さんとお会いしていくことが大切だと思います。

2021～2022年度 決算書

<収入の部>

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差額	内 訳
前年度繰越金	1,771,826	1,771,826	0	
年会費	8,280,000	8,490,000	▲210,000	上期 9万×47名、30,000、下期9万×47名
入会金	60,000	0	60,000	
ロータリー財団寄付金 (入会時)	2,160	0	2,160	
ビジター会食費	30,000	12,000	18,000	2,000円×6名
雑収入	10,000	104,363	▲94,363	会員バッジ販売、令和RC使用料1万円×9ヶ月、地区より戻
米山記念奨学会	1,305,000	1,585,000	▲280,000	米山奨学金 140,000×11ヶ月 クラブ補助費45,000
小 計	9,687,160	10,191,363	▲504,203	
収 入 合 計	11,458,986	11,963,189	▲504,203	

<支出の部>

費目	予算額	決算額	差額	内 訳
クラブ運営委員会				
プログラム	40,000	35,000	5,000	卓話者(田上裕様・竹之下隆治様・佐藤健太郎様・古木圭介様)
出席	60,000	23,760	36,240	前年度連続出席者表彰(オクトン)
親睦	780,000	815,484	▲35,484	家族会、誕生祝、合同・夜間例会余興・親睦旅行・お祝い花代・記念品
クラブ戦略委員会	0	0	0	
小 計	880,000	874,244	5,756	
会員増強研修委員会				
会員増強・選考・分類	25,000	20,306	4,694	入会式・花代 紹介カード
ロータリー情報・研修	60,000	0	60,000	
小 計	85,000	20,306	64,694	
公共イメージ委員会				
会報雑誌	100,000	28,537	71,463	週報印刷用紙、ロータリー雑誌購入、カラーコピー代
広報・IT	132,000	132,000	0	HP更新12ヶ月
小 計	232,000	160,537	71,463	
奉仕プロジェクト委員会				
職業奉仕	10,000	9,650	350	四つのテスト等賞状・ロータリー奉仕デー
社会奉仕	400,000	680,000	▲280,000	災害義援金100,000・愛の聖母園5万、響5万、ワザワザ1720万、子供食堂25万・広告3万
青少年奉仕	120,000	50,000	70,000	I A C 支援金5万円
国際奉仕		0		
小 計	530,000	739,650	▲209,650	
ロータリー財団部門				
ロータリー財団	108,000	88,200	19,800	ベネファクター\$1000×127円 (100万\$カレー200*192=38,800 会食費より)
米山記念奨学	1,444,500	1,758,120	▲313,620	普通上期500×46、特別上期1000×46、米山奨学生140000×11、普通下期500×47、特別下期1000×47、米山奨学生食事・親睦行事参加費
小 計	1,552,500	1,846,320	▲293,820	
S A A	0	0	0	
委員会関係合計	3,279,500	3,641,057	▲361,557	
地区会合登録料	735,000	483,600	251,400	地区大会、地区会合・他RC周年行事登録、地区研修協議会・資料代
会議費	300,000	54,454	245,546	各委員会費
会食費	2,200,000	1,746,963	453,037	7月～6月
慶弔費	100,000	74,442	25,558	慶弔関係
印刷図書費	210,000	205,359	4,641	市内RC名簿、ガバナー公式訪問写真、アッセンブリー
交通費	250,000	42,000	208,000	他RC周年行事・地区大会時 交通費補助
会員関係小計	3,795,000	2,606,818	1,188,182	

費目	予算額	決算額	差額	内 訳
通信費	150,000	234,383	▲84,383	電話代・切手代・インターネット接続料・FAX送信料
消耗品費	70,000	99,888	▲29,888	カウント代、コピー用紙、プリンターインク代、事務用品、名刺台紙・領収書
賃借料	651,000	616,500	34,500	借室料22,000×3ヶ月、50,000×9ヶ月、電気代・水道代
事務機リース料	187,110	149,380	37,730	
備品費	100,000	82,085	17,915	看板、例会用品、会員バッジ
雑費	48,150	59,340	▲11,190	振り込み料、残高証明書・IB基本料・スクリーン使用料
人件費 給与	1,026,912	1,026,912	0	人件費 85,576×12ヶ月
交通費	95,472	95,472	0	通勤費 7956×12ヶ月
福利厚生費	129,000	94,077	34,923	労働保険料・食事代
事務局関係小計	2,457,644	2,458,037	▲393	
RIへ	486,216	501,654	▲15,438	上期 46名 下期 47名
地区へ	976,625	772,900	203,725	上期 12,960×42名 下期 5,195×44名
IMへの分担金	46,000	47,000	▲1,000	1,000×47名
ライラへの分担金	47,000	0	47,000	
分担金小計	1,555,841	1,321,554	234,287	
予備費	371,001	0	371,001	
支出合計	11,458,986	10,027,466	1,431,520	

地区への分担金 (詳細)		
内 訳	上期	下期
地区活動資金	3,000	0
月信I関係費	1,100	1,100
地区ホームページ運営費	150	150
青少年交換資金	60	65
広報資金	200	200
VTT活動資金	0	0
青少年活動資金(ライラ)	500	410
ローターアクト活動資金	400	300
インターアクト活動資金	200	200
ガバナー会運営協力金	100	100
ロータリー文庫運営協力金	150	150
ガバナー事務所費 (地区事務所含む)	1,700	1,700
ガバナーエレクト事務所費	1,000	720
地区大会分担金	4,200	0
米山記念館運営協力金	100	0
平和奨学生支援金	0	0
青少年交換維持協力金	100	100
規定審議会分担金	0	0
災害復興支援事業	0	0
1人当たり合計	12,960	5,195
	(7/1 42名)	(1/1 44名)
地区分担金合計 (772,900)	544,320	228,580

RIへの分担金 (詳細)	
内 訳	
人頭分担金	367,885
上期 \$35×46名×111円	178,710
下期 \$35×47名×115円	189,175
入会者比例人頭分担金	5,903
上期 \$5.75×4ヶ月×111円	2,553
下期 \$5.83×5ヶ月×115円	3,350
規定審議会分担金	
上期 \$1×46名×111円	5,106
ロータリーの友購読料	122,760
上期 220円×46名	60,720
下期 220円×47名	62,040
RI分担金合計	501,654

収支差額	収支差額 11,963,189 - 10,027,466 = 1,935,723
	(収入合計) (支出合計)

次年度繰越金	1,935,723
--------	-----------

百崎会員次年度上期会費 (¥90,000)

米山奨学金 (¥140,000) を含む

財産目録

2022年6月30日 現在

(単位:円)

	科目	内 訳	金 額
繰越金	資産の部		
	現金	手元有高	30,000
	預金	鹿児島相互信用金庫 武町支店 普通預金 1098613	1,905,723
	資産合計 ①		1,935,723
	負債の部		
	負債合計 ②		0
① 繰越金合計 (①-②)			1,935,723
特定預金	鹿児島相互信用金庫 武町支店		
	ロータリー財団寄付金	普通預金 1110192	27,854
	20周年事業積立	普通預金 1111122	138,548
	米山記念奨学会寄付金	普通預金 1134883	443,183
	ニコニコ	普通預金 1172150	4,773,534
	地区補助金	普通預金 1196859	482,420
	② 特定預金合計		5,865,539
正味財産 (①+②)			7,801,262

2020~2021年度 収支内訳				
	前年度繰越金	収 入	支 出	残 高
ロータリー財団寄付金 普通預金 1110192	27,851	743,003 会員 45名 743000 受取利息 3	送金 743,000 (会員 45名分)	27,854
周年事業積立 普通預金 1111122	138,548	0	0	138,548
米山記念奨学会寄付金 普通預金 1134883	443,183	473,006 会員46名 380,000 特別寄付上期 1000×46 " 下期 1000×47 受取利息 6	送金 473,000 (会員46名分)	443,183
ニコニコ 普通預金 1172150	4,823,493	180,041 会員28名分 180,000 受取利息 41	230,000 市内RCガバナー協力金 230,000 (5000×46)	4,773,534
非常時運用資金 普通預金 1232003	1,784,184	88,011 免除会員会食費 88,000 決算利息 11	1,389,775 免除会員 90,000×4=360,000 免除会員 90,000×3=270,000 転居準備費 759,775	482,420

会計監査報告書

2021-2022年

令和3-4年

自 2021年7月1日

至 2022年6月30日

2022年(令和4年)7月13日 関係帳簿等につき監査の結果、
適正に処理されている事を認めましたことをご報告致します。

2022年7月13日

監査 右田 省二 

鹿児島サザンウインドロータリークラブ定款

第1条 定義

1. 理事会： 本クラブの理事会
2. 細 則： 本クラブの細則
3. 理 事： 本クラブの理事
4. 会 員： 名誉会員以外の本クラブ会員
5. RI： 国際ロータリー
6. 衛星クラブ 潜在的クラブ。その会員は本クラブの会員でもある。
(該当する場合)：
7. 書 面： 文書化が可能なコミュニケーション。通信手段は問わない。
8. 年 度： 7月1日に始まる12カ月間

第2条 名称

本会は、鹿児島サザンウインドロータリークラブとする。(国際ロータリー加盟会員)

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は、次の通りである。

- (a) 「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
 - (b) 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること
 - (c) 会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること
 - (d) ロータリー財団を支援すること
- (2019年7月)
- (e) クラブレベルを超えたリーダーを育成すること
- (※訳注：「第3条 クラブの目的」の原文は「Article 3 Purposes」ですが、既存の第5条「目的」[Object]と区別するため、上記の訳では「クラブの」が補足されています。)

第4条 クラブの所在地

本クラブの所在地域は、次の通りである：鹿児島市

第5条 目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

第6条 五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実際的な規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を實踐していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

第7条 会合

第1節 例会。

- (a) 日および時間。本クラブは、細則に定められた日および時間に、定期の週の会合を開くものとする。
- (b) 会合の方法。例会は、直接顔を合わせるか、電話で、オンラインで、またはオンラインの参加型の活動を通じて開催することができる。参加型の会合は、参加型の活動が掲載される日に開かれるとみなされるものとする。
- (c) 会合の変更。正当な理由がある場合、理事会は、例会を、前回から次回の例会の間のいずれかの日、定例日の他の時間、または他の場所に変更することができる。
- (d) 取消。例会日が以下にあたる場合、理事会は、例会を取りやめることができる。
 - (1) 祝日にあたる場合、またはその週に祝日が含まれる場合
 - (2) 会員の葬儀の場合
 - (3) 全地域社会にわたる流行病もしくは災害が発生した場合、または
 - (4) 地域社会での武力紛争がある場合理事会は、ここに列記されていない理由であっても、1年に4回まで例会を取りやめることができるが、3回を超えて続けて例会を取りやめてはならない。
- (e) 衛星クラブの例会(該当する場合)細則により定められている場合、衛星クラブは、会員により定められた場所と日時において、毎週1回、定期の会合を開くものとする。例会の日、時間、場所は、本条第1節(c)と同様の方法で変更できる。衛星クラブの各会合は、本条第1節(d)の理由によって取りやめることができる。投票手続は細則の規定通りである。
- (f) 例外。細則には、本節に従わない規定を含めることができる。ただし、クラブは少なくとも月に2回、例会を行わなければならない。

第2節 __ 年次総会。

- (a) 役員を選挙するため、現年度の収入と支出を含む中間報告および前年度の財務報告を発表するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されるものとする。
- (b) 衛星クラブは、衛星クラブのための役員を選挙するため、12月31日の前に年次総会を開催するものとする。

第3節 __ 理事会の会合。理事会のすべての会合後60日以内に、書面による議事録を全会員が入手できるようにすべきである。

第8条 会員身分

第1節 __ 全般的資格条件。本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、事業、専門職務、および／または地域社会でよい評判を受けており、地域社会および／または世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

第2節 __ 種類。本クラブの会員の種類は正会員および名誉会員の2種類とする。本条第7節に従って、クラブは他の会員の種類を設けることができる。これらの会員は正会員または名誉会員としてRIに報告される。

第3節 __ 正会員。RI定款第5条第2節の資格条件を有する者は、クラブの正会員に選ぶことができる。

第4節 __ 衛星クラブの会員。本クラブの衛星クラブの会員は本クラブの会員でもあり、これは衛星クラブがロータリークラブとしてRIから加盟が認められるまで続く。

第5節 __ 二重会員の禁止。いかなる会員も、同時に、

- (a) 本クラブと、本クラブの衛星クラブ以外の別のクラブに所属することはできない、または
- (b) 本クラブにおいて、名誉会員になることはできない。

第6節 __ 名誉会員。本クラブは、理事会が決定した存続期間で名誉会員を選ぶことができる。名誉会員は以下の資格を満たすものとする。

- (a) 会費の納入を免除される
- (b) 投票権を持たない
- (c) クラブのいかなる役職にも就かない
- (d) 職業分類を保持しない、および
- (e) 本クラブのあらゆる会合に出席することができ、その他クラブのあらゆる特典を享受することができるが、他のクラブにおいてはいかなる権利または特典も持たないものとする。ただし、ロータリアンの来賓としてではなく訪問することはできる。

第7節 __ 例外。細則には、第8条第2節および第4～6節に従わない規定を含めることができる。

第9条 クラブの会員構成

第1節 __ 一般規定。各会員は、その事業、専門職務、職業、または社会奉仕に従って分類されるものとする。職業分類は会員の会社、企業、団体の主要かつ一般世間が認めている事業活動を示すものか、本人の主要かつまた一般世間が認めている事業または専門職務を示すものか、本人の社会奉仕活動の種類を示すものとする。理事会は、会員が役職、専門職務、または職業を変更する場合、会員の職業分類を修正することができる。

第2節 __ 多様なクラブ会員基盤。本クラブの会員基盤は、年齢、性別、および民族的多様性を含め、地域社会の事業、専門職務、職業、および市民組織の多様性を表すものであるべきである。

第10条 出席

第1節 __ 一般規定。各会員は本クラブの例会、あるいは衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクト、行事、およびその他の活動に参加するべきである。会員が、ある例会に出席したものとみなされるには、

- (a) その例会時間の少なくとも60パーセントに直接、電話で、またはオンラインで出席する
- (b) 会合出席中に不意にその場を去らなければならない、その後退席が妥当であると示す十分な理由をクラブ理事会に提示する
- (c) クラブのウェブサイトにて例会が掲載されてから1週間以内に定例のオンラインの会合または参加型活動に参加する、または
- (d) 次のような方法で同じ年度に欠席をメイクアップする：
 - (1) 他のロータリークラブ、仮クラブ、または他のロータリークラブの衛星クラブのいずれかの例会の少なくとも60パーセントに出席すること。
 - (2) 他クラブまたは他クラブの衛星クラブの例会に出席の目的をもって定刻に会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。
 - (3) 理事会承認のクラブの奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席すること。
 - (4) 理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席すること。
 - (5) クラブのウェブサイトを通じて、オンラインの会合または参加型活動に参加すること。
 - (6) ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー親睦活動、あるいは仮ローターアクトクラブ、仮インターアクトクラブ、仮ロータリー地域社会共同隊、仮ロータリー親睦活動の例会に出席すること。または
 - (7) RI国際大会、規定審議会、国際協議会、ロータリー研究会、RI理事会またはRI会長の承認を得て招集された会合、合同ゾーン大会、RI委員会会合、地区大会、地区研修・協議会、RI理事会の指示の下に開催された地区会合、ガバナーの指示の下に開催された地区委員会、または正式に公表されたクラブの都市連合会に出席すること。

第2節 __ 遠方での勤務中の長期の欠席。会員が長期にわたって遠方で業務に従事している場合、会員の所属クラブと転勤先の指定クラブが合意していれば、会員は、転勤先における指定クラブの例会への出席が所属クラブの出席の代わりとなる。

第3節 __ その他のロータリー活動による欠席。欠席のメイクアップが必要とされないのは、会合のときに、会員が

- (a) 第(1)(d)(7)節に挙げた会合の一つに出席するため、適切な直行日程による往復の途次にある場合。
- (b) 役員またはRI委員会の委員、TRF管理委員として、ロータリーの職務に携わっている場合。
- (c) ガバナーの特別代表として、新クラブ結成中、ロータリーの職務に携わっている場合。
- (d) RIに雇用されている者が、ロータリーの職務に携わっている場合。
- (e) メイクアップすることができないような僻遠の地で、地区、RI、またはTRFの提唱する奉仕プロジェクトに直接かつ積極的に従事している場合。または
- (f) 理事会が正当に承認したロータリー職務に従事していて、例会に出席できない場合。

第4節 __ RI役員欠席。会員が現役のRI役員または現役のRI役員の配偶者／パートナーである場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

第5節 __ 出席規定の免除。次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

- (a) 理事会は、正当かつ十分な理由、条件、および状況によるものを承認する。このような出席規定の適用の免除は、最長12カ月間までとする。ただし、健康上の理由、子どもの誕生または養子縁組の後、または里親期間中に欠席となる場合は、理事会が当初の12カ月を超えて延長することができる。

- (b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、少なくとも20年のロータリアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

第6節 __ 出席の記録。本条第5節(a)の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会を欠席した場合、その会員と会員の欠席は、出席記録に含まれないものとする。本条第4節または第5節(b)の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれるものとする。

第7節 __ 例外。細則は、第10条に従わない規定を含めることができる。

第11条 理事および役員および委員会

第1節 __ 管理主体。本クラブの管理主体は、細則に規定される理事会である。

第2節 __ 権限。理事会は全役員および全委員会に対して総括的管理権を持ち、正当な理由がある場合は、そのいずれをも罷免することができる。

第3節 __ 理事会による最終決定。クラブのあらゆる事項に関して、理事会の決定は最終的なものであって、クラブに対して提訴する以外にはこれを覆す余地はない。しかしながら、理事会が会員身分の終結の決定をした場合、会員は第13条第6節の規定に従って、クラブに提訴するか、調停または仲裁に訴えることができる。理事会の決定を覆すための提訴は、理事会が指定した例会において、定足数の出席を得て、その出席会員の3分の2の投票を必要とする。そして、当該例会の少なくとも5日前に、幹事が当該提訴の予告を各会員に対して与えていなければならない。提訴に対するクラブの決定が最終決定である。

第4節 __ 役員。クラブの役員は、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計とし、1名または数名の副会長も役員に含めることができ、これら全員を理事会メンバーとする。また、会場監督もクラブ役員であるが、細則が定める場合、理事会のメンバーとすることができる。各役員と理事は、本クラブの瑕疵なき会員であるものとする。クラブ役員は定期的に衛星クラブの例会に出席するものとする。

第5節 __ 役員選挙。

- (a) 会長を除く役員の任期。各役員はクラブ細則の定めるところに従って選挙されるものとする。会長を除き、各役員は選挙された直後の7月1日に就任し、選挙された任期中または後任者が選挙されかつ適格となるまで在任する。
- (b) 会長の任期。会長ノミニーは、細則の定めるところに従って、会長として就任する日の直前18カ月以上2年以内に選挙されるものとする。会長ノミニーは、会長として就任する前の年度の7月1日に、会長エレクトになる。会長は、7月1日に就任し、1年間、その職務に当たる。後任者が選挙されない場合、現会長の任期は最長1年間延長される。
- (c) 会長の資格要件。クラブ会長の候補者は、ガバナーが1年未満であってもこの要件を満たしていると判断しない限り、指名に先立つ少なくとも1年間、本クラブの会員でなければならない。会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会に出席するものとする。免除された場合は、会長エレクトがクラブから代理の者を派遣するものとする。会長エレクトが、ガバナーエレクトからの免除を受けずに、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会に出席しない場合、あるいは、免除されてもクラブの代理をこれらの会合に派遣しなかった場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任しないものとする。その場合、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会、もしくはガバナーエレクトが十分であるとみなした研修に出席した後任者が選挙されるまで、現会長が継続してクラブ会長を務めるものとする。

第6節 __ 本クラブの衛星クラブの組織運営。

- (a) 衛星クラブの監督。本クラブは、理事会が適切とみなす一般的な監督と支援を、衛星クラブに提供するものとする。
- (b) 衛星クラブの理事会。日々の運営のため、衛星クラブの理事会を毎年選出するものとする。この理事会は会員から選ばれ、細則の定めるところに従って、衛星クラブの役員および4～6名のその他の会員により構成される。衛星クラブの最高役員は議長(chair)であり、その他の役員は、直前議長、議長エレクト、幹事、会計とする。衛星クラブ理事会は、本クラブの指導の下、ロータリーの規定、要件、方針、目標、目的に従って、衛星クラブの日々の運営とクラブ活動の管理を担うものとする。本クラブ内または本クラブに対して、いかなる権限も持たない。
- (c) 衛星クラブの報告手続。衛星クラブは、毎年、クラブ会員と、クラブの活動およびプログラムに関する報告書を、本クラブの会長と理事会に提出するものとする。この報告書には、財務諸表と監査または審査済みの会計報告を添付するものとし、これらは、本クラブの年次総会に向けた報告書に含まれる。また、本クラブからの要請に応じて、その他の報告書を随時提出する。

第7節 __ 委員会。本クラブは次の委員会を有すべきである。

- (a) クラブ管理運営
(b) 会員増強
(c) 公共イメージ
(d) ロータリー財団、および
(e) 奉仕プロジェクト

理事会または会長は、必要に応じて追加の委員会を任命できる。

第12条 会費

すべての会員は、細則の定める年会費を納入するものとする。

第13条 会員身分の存続

第1節 __ 期間。会員身分は、以下に定めるところによって終結しない限り、本クラブの存する間存続するものとする。

第2節 __ 自動的終結。

- (a) 例外。会員が、会員資格条件に欠けるようになったとき、会員身分は自動的に終結するものとする。ただし、会員が本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転するが、引き続きクラブ会員のすべての条件を満たしている場合、理事会は
- (1) 会員が本クラブに留まることを許可する。または、
(2) 新しい地域社会にあるロータリークラブを訪問して知り合いになってもらうために1年以内の期間に限って、出席義務規定の特別免除を与えることができる。
- (b) 再入会。瑕疵なき会員の会員身分が本節(a)項の規定によって終結した場合、その人物は同じ職業分類または別の事業、専門職務、職業、社会奉仕、その他の職業分類の下に、再度新たに入会申込をすることができる。
- (c) 名誉会員の会員身分の終結。名誉会員の会員身分は、延長されない限り、理事会が決定した期間の終了をもって自動的に終結する。理事会はいつでも名誉会員身分を取り消すことができる。

第3節 __ 終結 __ 会費不払。

- (a) 手続。期日後30日以内に会費を納入しない会員に対しては、幹事が、書面をもって催告するものとする。催告後10日以内に会費が納入されなければ、理事会はその裁量によって会員身分を終結することができる。

- (b) 復帰。理事会は、元会員が要請し、クラブに対するすべての負債を支払った場合、元会員を会員身分に復帰させることができる。

第4節 __ 終結 — 欠席。

- (a) 出席率。会員は、
- (1) メークアップを含むクラブ例会または衛星クラブ例会の出席率が少なくとも50パーセントに達しているか、年度の各半期間にクラブのプロジェクト、行事、その他の活動に少なくとも12時間参加しているか、または、バランスの取れた割合でその両方を満たしていなければならない。および
 - (2) 年度の各半期間に、本クラブまたは衛星クラブの例会総数のうち少なくとも30パーセントに出席、またはクラブのプロジェクト、行事、その他の活動に参加しなければならない(RI理事会によって定義されたガバナー補佐は、この義務を免除されるものとする)。
- 規定通り出席できない会員は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、会員身分を終結されることがある。
- (b) 連続欠席。理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、または第10条第4節もしくは第5節に従う場合を除き、連続4回例会に出席せず、またメークアップもしていない場合、その欠席がクラブ会員身分の終結を要請していると考えられることができる。理事会が会員に通知した後、理事会は、過半数によって、会員の会員身分を終結することができる。
- (c) 例外。細則は、第13条第4節に従わない規定を含めることができる。

第5節 __ 終結 — その他の理由。

- (a) 正当な理由。理事会は、いずれの会員も、クラブの会員としての資格条件に欠けるようになった場合、もしくは他に十分と認められる根拠があれば、特にその目的のために招集された理事会の会合において、出席し投票した全理事の3分の2以上の賛成投票によって、その会員身分を終結することができる。本会合の指針となる原則は、第8条の第1節、「四つのテスト」、およびロータリアンの高い倫理基準とする。
- (b) 通知。理事会が本節(a)項の下に決定する前に、当該会員は、少なくとも10日間の予告を書面によって与えられ、理事会に対して書面にて回答する機会を与えられるものとする。かかる予告の通達は、配達証明便または書留郵便によって、分かっている最新の宛先に送付されるものとする。会員は、理事会に出頭して、自分の立場を釈明する権利を持つ。

第6節 __ 会員身分の終結に提訴、調停または仲裁を求める権利。

- (a) 通知。幹事は、理事会決定後7日以内に、その理事会の会員身分を終結または保留させる決定を、書面で会員に通知するものとする。その会員は通告後14日以内に、幹事に対する書面をもって、クラブに提訴するか、または調停もしくは仲裁に訴えるかを通告することができる。調停または仲裁の手続は第17条に規定されている。
- (b) 提訴。提訴する場合は、提訴を通告する書面を受理してから21日以内に行われるクラブの例会において、当該聴聞を行うために、理事会はその日取りを決定するものとする。例会およびその例会で行う特別案件について、少なくとも5日間の予告が、書面をもって、全会員宛に与えられるものとする。提訴が聴聞される場合には、会員のみが出席するものとする。クラブの決定が最終決定であり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、仲裁を要求することはできない。

第7節 __ 理事会による最終決定。もしクラブに対する提訴も行われず、仲裁も要求されなかった場合、理事会の決定は最終決定となるものとする。

第8節 __ 退会。会員の本クラブからの退会の申出は会長または幹事宛に書面をもって行い、理事会が受理するものとする。ただし、当該会員が本クラブに負債がある場合を除く。

第9節 __ 資産関与権の喪失。いかなる理由にせよ、本クラブの会員身分を終結された者は、本クラブに入会した時点で地元の法律の下でその会員が何らかの権利を得ていた場合、本クラブのいかなる資金またはその他の財産に対しても、あらゆる関与権を喪失するものとする。

第10節 __ 一時保留。本定款のいかなる規定にもかかわらず、理事会の見解において、

- (a) 会員が、本定款に従うことを拒否または怠った、あるいは会員としてふさわしくない振舞い、またはクラブに害をもたらすような振舞いをしたという信憑性のある告発がある場合、および、
- (b) これらの告発が立証された場合、当該会員の会員身分を終結するのに正当な理由となる場合、および、
- (c) 当該会員の会員身分に関していかなる措置も取るべきではなく、その結果を待つ間、または理事会が適切と考える措置が最初に取りられるべきである場合、および、
- (d) 当該会員の会員身分に対する票決を取ることなく、当該会員の会員身分を一時保留とし、当該会員が例会やその他のクラブの活動への出席や、いかなる役職や任務からも除外することがクラブの最善の利益となる場合、

理事会は、その3分の2以上の賛成票によって、理事会の決定する妥当な期間(ただし最大90日間)と理事会が定めたその他の条件に従い、会員の会員身分を一時保留とすることができる。一時保留とされた会員は、本条第6節に定められる通り、一時保留について提訴する、または調停や仲裁を求めることができる。一時保留期間中、当該会員は出席要件を免除されるものとする。理事会は、一時保留期間が終了する前に、一時保留となっているロータリアンの会員身分を終結する手続きを取るか、通常の会員身分に復帰させなければならない。

第14条 地域社会、国家、および国際問題

第1節 __ 適切な主題。地域社会、国家および世界の福祉にかかわる公共問題は、クラブ会合における公正かつ理解を深める討議の対象として適切な主題である。しかしながら、クラブは、いかなる係争中の公共問題についても意見を表明しないものとする。

第2節 __ 支持の禁止。本クラブは、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦しないものとする。またいかなるクラブ会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議しないものとする。

第3節 __ 政治的主題の禁止。

- (a) 決議および見解。本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、決議ないし見解を採択したり配布したりしないものとする。またこれに関して行動を起こさないものとする。
- (b) 嘆願。本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願しないものとする。また書状、演説、提案を配布しないものとする。

第4節 __ ロータリーの発祥を記念して。ロータリーの創立記念日、2月23日の週は、世界理解と平和週間である。この1週間、本クラブはロータリーの奉仕を祝い、これまでの業績を振り返り、地域社会と世界中で平和、理解、親善のためのプログラムに重点を置く。

第15条 ロータリーの雑誌

第1節 __ 購読義務。本クラブがRI理事会によって免除されていない限り、各会員は、機関雑誌を購読するものとする。同じ住所に住む二名のロータリアンは、機関雑誌を合同で購読することができる。購読は本クラブの会員となっている限り継続し、購読料は理事会が決定した人頭分担金の支払日に支払われるものとする。

第2節 __ 購読料。購読料は、クラブが各会員から事前に徴収し、RIまたはRI理事会が決定した通り、購読する地域雑誌の事務所に送金するものとする。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ細則

第16条 ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守

会員は、会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示されたロータリーの原則を受諾し、クラブ定款・細則を順守し、これに拘束されることを受諾する。これらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる。各会員は、クラブ定款・細則の文書を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする。

第17条 仲裁および調停

第1節 __ 意見の相反。現会員または元会員と本クラブ、クラブ役員、または理事会との間の意見の食い違いは、理事会の決定を除き、論争当事者のいずれかが幹事に要請し、調停または仲裁によって解決を図るものとする。

第2節 __ 調停または仲裁の期限。要請を受理してから21日以内に、理事会は論争当事者と協議して、調停または仲裁の日取りを決定するものとする。

第3節 __ 調停。調停の手続きは、

- (a) 国もしくは州に対し管轄権を有する関係当局によって認められたもの、または
- (b) 代替の争議の解決方法を含む専門知識に定評のある優れた専門職団体によって推薦されたもの、または
- (c) RI理事会もしくはTRF管理委員会が定めた指針文書において勧められるものとする。
ロータリアンのみが調停人となることができる。クラブは、適切な調停技能と経験を有する調停人を任命するようガバナーもしくはガバナーの代理人に依頼することができる。
- (d) 調停の結果。調停後に論争当事者が合意に達した結果もしくは決定は、記録されるものとし、各当事者、調停人、および理事会に記録を1部ずつ提出するものとする。クラブへの情報提供のために、当事者が承諾できる要約文を作成するものとする。論争当事者の一者が調停内容を十分に履行しなかった場合、いずれの論争当事者も会長または幹事を通じて、さらに調停を要請することができる。
- (e) 調停の失敗。調停を要求したが、調停が失敗した場合、論争当事者は本条の第1節に定める仲裁に訴えることができる。

第4節 __ 仲裁。仲裁が要求された場合、両論争当事者はそれぞれ1名のロータリアンを仲裁人として指定し、両仲裁人は1名のロータリアンを裁定人として指定するものとする。

第5節 __ 仲裁人または裁定人の決定。仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終であって、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

第18条 細則

本クラブは、RI定款・細則、RIによって管理上の地域単位が認められている場合には、その手続規則、および本定款と合致する細則を採用するものとし、細則は、本クラブの管理のために、さらに追加規定を設けるものとする。細則は、その規定に従い、改正することができる。

第19条 改正

第1節 __ 改正の方法。本条第2節に規定されている場合を除き、本定款は、規定審議会における投票者の過半数の賛成票によってのみ改正できる。

第2節 __ 第2条と第4条の改正。第2条(名称)および第4条(クラブの所在地域)は、定足数を満たした数の会員が出席したクラブの例会においていつでも、全投票会員の最低3分の2の賛成投票によって、改正することができる。改正案の通告は、その例会の少なくとも21日前に、各会員およびガバナーに郵送されるものとする。改正は、RI理事会に提出するものとし、承認された時に初めてその改正は効力を発する。ガバナーは、提出された改正案に関してRI理事会に意見を提出することができる。

***2019年手続要覧に掲載された標準ロータリークラブ定款を本クラブの定款とする。**

第1条 定義

- 1.理事会：本クラブの理事会
- 2.理事：本クラブの理事
- 3.会員：名誉会員以外の本クラブ会員
- 4.定足数：投票時に出席しなければならない会員の最低人数。
クラブの決定の場合は本クラブの会員総数の3分の1、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数。
- 5.RI：国際ロータリー
- 6.年度：7月1日に始まる12ヶ月間

第2条 理事会

本クラブの管理主体は、本クラブの会員13名から成る理事会とする。すなわち、本細則第3条第1節に基づいて選挙された7名の理事と会長、直前会長、会長エレクト(兼副会長)、幹事、会計(兼副幹事)、および会場監督の6名の役員である。

第3条 選挙と任期

第1節 年次総会の3ヶ月前に会長は指名委員会の開催を要請し、指名委員会は年次総会の1ヶ月前までに会長ノミニー候補者を発表する。

会長エレクトは、理事会メンバーを指名し、年次総会の1週間前の例会において氏名を発表し、年次総会で選挙を行う。すべての発表は理事会承認後である。

***指名委員会・・・**会長、会長エレクト、会長経験者を委員とし、委員長は会長とする。6名以上の出席で開催可能とし、会長経験者は偶数、奇数年度で交互の出席を基本とするが、担当年度でなくても出席できる。幹事は記録のために出席する。

第2節 各役職において、過半数の票を獲得した候補者が当選したものと宣言される。

第3節 理事会メンバーに欠員が生じた場合、残りの理事会メンバーによって後任者が任命される。

第4節 次期理事に欠員が生じた場合、残りの次期理事会メンバーによって後任者が任命される。

第5節 各役職の任期は1年とする。ただし、会長は後任者が選出されていない場合、1年まで任期を延長できる。

第4条 理事・役員の任務

第1節 会長は、クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。

第2節 直前会長は、クラブの理事を務め、会長不在の場合、クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。

第3節 会長エレクトは、理事を務め、会長就任に向けて準備をする。

第4節 理事は、クラブの会合と理事会の会合に出席する。

第5節 幹事は、クラブの全てについて記録する。

第6節 会計は、すべての資金を監督し、財務報告を行う。

第7節 会場監督(SAA)は、クラブの例会の秩序を維持する。

第5条 会合

- 第1節 本クラブの年次総会を12月31日までに開催し、そこで次年度の役員と理事の選挙を行う。
- 第2節 本クラブの例会は、次の通り開催する：月3回原則木曜日
例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員全員にしかるべく通知される。
- 第3節 理事会の会合は毎月開催される。理事会の臨時会合は、会長または理事2名の要請により招集され、開催にあたってはしかるべき通知を行う。

第6条 会費

- 第1節 クラブの入会金は30,000円とし、入会に先立って支払うものとする。
ただし、再入会員は免除する。
- 第2節 会費は年額180,000円とし、半年ごとの各支払額のうちの一部は、各会員のRI公式雑誌の購読料に充当するという了解の下に、毎年2回7月及び1月に納入すべきものとする。

第7条 採決の方法

本クラブの議事は、口頭または挙手により採決を行う。ただし、役員と理事の選挙はその例外となり、投票により行われる。理事会は、特定の決議を、投票で採決するよう決定することができる。

第8条 委員会と任務

- 第1節 本クラブの委員会と任務は以下の通りである。
- (a) クラブ運営委員会
- ①例会プログラムを準備し、手配する。
 - ②ロータリーのあらゆる会合への出席を奨励する。
 - ③レクリエーションを企画し、会員の真のフェロウシップをつちかう。
- (b) 会員増強研修委員会
- ①会員候補者の推薦およびその適性の審議と、会員の退会防止に努める。
 - ②ロータリーの情報および知識を会員に伝え、研修を実施する。
- (c) 公共イメージ委員会
- ①週報を発刊し、ロータリーの友およびガバナー月信の購読と投稿を推進する。
 - ②ホームページの管理、クラブのIT化促進および、メディアを利用しクラブの活動を社会に広める。
- (d) ロータリー財団委員会
- ①ロータリー財団と米山記念奨学会の目的および活動を理解して頂き、地区要請額の寄付を目標として、より多くの寄付をお願いする。
 - ②米山奨学生のカウンセラーを支援する。
- (e) 奉仕プロジェクト委員会
- ①職業奉仕 会員の職業の高潔性を高め、結果としてより大きな繁栄を図る。
 - ②社会奉仕 地域の奉仕プロジェクトを企画、実施する。
 - ③国際奉仕 国外での奉仕プロジェクトを企画、実施する。
 - ④青少年奉仕 将来の指導者を育成するための企画支援をする。

- (f) クラブ戦略委員会
会員の意識とクラブの活性化を高め、クラブの将来を考えた戦略計画を考案し、理事会に提案する。
- (g) 危機管理委員会
危機管理委員会は「好ましくない事態のすべて」を危機管理上の「危機」とし、その防止・解決の為必要な提言や適切な指導・助言を行う。
クラブ会員によって委員会に報告のあった危機事案が対処事案であるかどうかを判断の上、適切な対処のための方策を講じることを任務とする。

第2節 会長は、全ての委員会の職権上の委員となる。

第3節 それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任を持ち、委員会の仕事を監督、調整し、委員会の全活動について理事会に報告する。

第9条 財務

- 第1節 各会計年度の開始に先立ち、理事会は年次収支予算を作成する。
- 第2節 会計は、理事会によって指定された一つまたは複数の金融機関に、クラブ資金を目的別に口座を分けて預金する。
- 第3節 勘定書は、会計及び幹事によって支払われ、理事会により承認される。
- 第4節 有資格者が、すべての財務処理について徹底した年次検査を行う。
- 第5節 クラブの年次財務報告が決算時に会員に配布される。現年度と前年度の収支を記載した中間財務報告書が、年次会合において発表される。
- 第6節 会計年度は、7月1日から6月30日までである。

第10条 会員選挙の方法

- 第1節 正会員からの推薦
本クラブの正会員が、会員候補者を書面をもって本会員増強研修委員会に推薦する。推薦者は、会員候補者に推薦したことを通知してはならない。
- 第2節 適性の確認
会員増強研修委員会は、会員候補者の会員としての適性を確認し、理事会に報告する。
- 第3節 入会是非決定および通知
理事会は、会員推薦書の提出後30日以内にその承認または不承認を決定し、推薦者に通知する。不承認の通知を受けた推薦者は、会員候補者に何も伝えてはならない。
- 第4節 会員候補者への説明
理事会が入会を承認した場合、会員候補者を例会に招き会員増強研修委員会がロータリーの目的および会員の特典と義務について説明した後、入会の意思を確認し、本クラブに発表することについて承諾を求める。
- 第5節 入会の条件
会員候補者の発表後7日以内に、会員の誰からも異議申し立てを受理しなかったら場合、および、異議申し立てがあっても、再度理事会が入会を承認した場合、入会金を納めることにより、会員に選ばれたものとみなされる。

第6節 入会の手続き

会長は、新会員の入会式および必要な手続きを行い、ロータリー情報資料の提供とともに、援助する会員を1名指名し、委員会に配属する。
幹事はRIに報告する。

第11条 決議

クラブは、理事会によって審議される前に、本クラブを拘束するいかなる決議または提案も審議してはならない。かかる決議または提案がクラブの会合で提示されたならば、討議に付することなく理事会に付託しなければならない。

第12条 改正

本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の21日前に各会員に書面による通知を行うこと、投票の定足数を満たす会員が出席していること、全票の3分の2が変更を支持することが義務づけられる。本細則への変更は、標準ロータリークラブ定款、RI定款、RI細則、ロータリー章典と矛盾してはならない。

付則

この細則は2021年7月1日から施行する。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ慶弔規定

第1条 本規定は、鹿児島サザンウインドロータリークラブ会員・家族に対する慶弔並びに見舞いについて定める。

第2条 本規定は、慶弔並びに見舞いの事実発生の日から1か月以内に、当該会員・家族、またはその事実を知った他の会員からクラブ会長に届け出のあったものに限り適用する。

第3条 本規定で定める慶弔並びに見舞いは、会長および幹事の二者で実施するものとする。但し、差支えある場合は、各代行者を以て、これに代えるものとする。

第4条 会員が叙勲、褒賞（県民表彰、南日本文化賞授章）等を受けた場合、その他会員の身辺に特に慶事（直系卑属の誕生等）があった場合は、クラブから5,000円相当の祝金を贈る。

第5条 会員が、療養1か月以上を要する傷病にかかった場合は、クラブから5,000円の見舞い金を贈る。

第6条 会員の住所又は職場が火災・風水害その他不慮の災害により著しい被害を受けた場合は、実情により、クラブから慰問又はお見舞いをする。前項および金額は理事会が決定するが、急な場合は会長が決定する。

第7条 会員・家族が死亡した場合は、次の区分によりクラブからお悔やみをする。

1. 会 員 香典 10,000円、供花 15,000円、および弔電
2. 配偶者 〃
3. 父母又は子女 〃

前1.2項の場合は、最も近い例会日に於て黙とうを捧げて弔意を表すものとする。また会員が死亡した場合は、新聞により広告する。

第8条 当クラブと特に縁故が密接な者又その家族に対する慶弔若しくは見舞いについては、前述各条に準じて理事会が決定するが、急な場合は会長が決定する。

第9条 本規定に定めのない事項は、理事会にて決定する。

第10条 会員個々に行う慶弔および見舞い等にはクラブは関与しない。

第11条 本規定の改廃は、理事会の決議による。

附 則 本規定は、2014年7月1日より施行する。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ特別会計運用規定

第1条 特別会計は「サザンウインド積立金」、「ニコニコボックス寄付金」、「非常時運用資金」とし、その管理運用は理事会が行う。

(1) サザンウインド積立金

- ・本クラブは創立10周年記念事業として、諸奉仕活動が円滑になされるよう、各種積立金を整理合算し、「サザンウインド基金」を創設した。2014年これを「サザンウインド積立金」と改名した。
- ・原資：社会奉仕積立金約30万円、クラブ奉仕積立金約141万円、青少年交換積立金約100万円に10周年記念事業より29万円を拠出し、総額300万円を以って初年度「サザンウインド基金」とした。
- ・毎期の繰越金の中から積立金へ繰り入れる。

(目的)

- ・本積立金は、本クラブ定款に定める目的に合致する本クラブおよび団体、個人の奉仕活動の活性化の支援及び周年事業に活用する。

(対象事業)

- ・対象事業の選考及び活用限度額は理事会が決定する。
- ・営利、宣伝、政治、宗教活動を目的とする団体、個人は対象外とする。

(報告、その他)

- ・団体、個人のために本積立金を活用した場合、1年間の活動報告を求めることがある。必要な場合、例会に招聘する。
- ・本積立金への受け入れは理事会の承認を得るものとする。

(2) ニコニコボックス寄付金

- ・本寄付金は、ニコニコボックス及びゴメンナサイボックスに寄せられた寄付金である。

(目的)

本寄付金は本クラブの活動のために活用するものとする。

本寄付金の拠出の有無、限度額は理事会にて決定する。

(3) 非常時運用資金

(目的)

本資金は災害や感染症などの影響で業績が著しく悪化したことにより、会費の納入が困難な状況に陥った会員に対し支援するものとする。

本人からの申し出により理事会にて決定する。

尚、その他の非常事態においてはこの限りではない。

第2条 本規定に定めのない事項は理事会にて決定する。

第3条 本規定の改廃は理事会の決議による。

附 則 本規定は、2020年7月1日より施行する。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ経理処理規定

第1条 特別会計ロータリー財団寄付金、米山記念奨学金寄付金を含むクラブが管理するすべての金銭の受け入れには、領収書を発行し、その控えを5年間保存する。

第2条 支出は、その領収証を5年間保存する。

第3条 ニコニコボックス寄付金の封筒は、3年間保存する。

第4条 ロータリー財団寄付金、米山記念奨学会寄付金は、財産目録とは別に寄付金預りとし、送金するまで各々の通帳に預金する。

第5条 本規定の改廃は理事会の決議による。

附 則 本規定は、2020年7月1日より施行する。

【メイクアップ出来る会合等】

《 自クラブ関係 》

1	理事会	
2	周年記念式典	
3	自クラブの奉仕プロジェクト	
4	自クラブが提唱した地域社会の行事や会合	
5	委員会の会合	
6	クラブのウェブサイト相互参加型活動	
7	インターアクトクラブの例会及び活動への参加	IAC
8	ロータリー地域社会共同体の例会及び活動への参加	RCC
9	クラブが主催する親睦活動	
10	クラブが公認する同好会	

《 地区・他クラブ関係 》

11	他のロータリークラブ例会	
12	ロータリー研究会	
13	地区研修・協議会	
14	地区大会	
15	地区委員会	
16	他国クラブ訪問	
17	ロータリー青少年指導者養成プログラム	RYLA
18	次年度クラブ研修・教育プログラム	PETS
19	地区主催委員会・セミナー・活動等	IM

《国際関係》

20	RI 国際大会	
----	---------	--

自 己 P R

①職業PR ②自己PR ③クラブへの思い

氏 名 赤尾かおり(あかお かおり)

勤 務 先 (有)親和興業

職業分類 土木業

創業56年。管・土木工事の公共工事の他民間の設備工事、住宅・店舗のリフォーム工事を行います。過去医療従事経験でバリアフリー工事も多いです。ロータリーの超私の奉仕に魅了され、深く学び続けたいです。



氏 名 安藤秀樹(あんどう ひでき)

勤 務 先 住まいる不動産(株)

職業分類 不動産業

①平成26年5月1日付で不動産会社を設立致しました。住まいる不動産株式会社です。場所は鹿児島市小川町です。主な取り扱いは法人企業様の土地・建物の売買仲介になります。98%は売買です。また、範囲は鹿児島に限らずご要望がございましたら、全国に出向いております。

②私は昭和34年3月に種子島の南種子で生まれました。(ロケット基地のあるところ)中学より鹿児島市に移り住んで実家は旅館を長く営業しております。

中学より剣道一筋で鹿児島実業高校剣道部に所属しておりました。卒業後、東京の新宿高野経理部に入社して5年程度都会生活を経験いたしました。

その後、鹿児島に帰り、(株)木場塗装取締役常務・(株)健康の森取締役常務を経て今の仕事に従事しています。趣味はゴルフ・テニス・みんなで楽しく飲むことです。

今までの経験として、

・紫原小学校PTA会長 ・南新町町内会長 ・鹿児島法人会(天文館東支部)支部長

③正直まだ入会したばかりで、ロータリーのことは何もわからない状況ですが、幸いたくさんの知り合いの先輩方がいらっしゃいますので、特に心配はありません。今後、ロータリーについて詳しく勉強していきたいと思えます。

ロータリーに限りませんが、会とはなんぞや?について【仲間】だと思って会活動をしています。今後もこの思いを忘れずに活動していきたいと思えます。



氏 名 藤崎克己(ふじさき かつみ)

勤 務 先 映広株式会社

職業分類 印刷

①印刷事業で登録していますが、他広告事業、求人事業、出版事業、IT事業もしております。

②職業(営業)がら、誰とでも仲よくありたいと思ってます。

③お陰様で、アッセンブリーはじめホームページの業務をさせて頂き感謝しております。また異業種の方々と話ができて、大変勉強になります。



氏名 **濱田一郎**(はまだ いちろう)
勤務先 **ハマダ歯科商店**
職業分類 **歯科材料**

20世紀最後の年の11月に入会しました。歯科用機械設備、器具器材、口腔ケア商品などを扱っています。飲酒喫煙できません。放置猫4匹を飼っています。



氏名 **穂満淳**(ほまん まこと)
勤務先 **旭交通(株)**
職業分類 **タクシー**

入会10年目です。座右の銘は「前へ」。好きな言葉は「てげてげ」。
趣味はガーデニング。
今年の目標は花とロータリーの勉強をする事。



氏名 **堀嘉郎**(ほり よしろう)
勤務先 **(株)オーエイブイ**
職業分類 **イベント企画**

- ①オーエイブイは各種イベントの企画から映像と音響・制作管理運営までをトータルサポートする会社です。また鈴木企画鹿児島営業所としてコンサートやタレント派遣業務も行っています。
オーエイブイはイベントを通して人に楽しみと夢を贈る仕事を目指しています。
- ②鹿児島市生まれで学生時代を除くとほぼ鹿児島で生活しています。趣味が高じて現在の仕事を40年以上続けています。
趣味は写真と旅行。それと家庭菜園をやっていますが生業とまでは行きません。
- ③サザンロータリークラブの一員とし[奉仕の精神]に少しでも貢献出来るよう頑張りたいと思います。



氏名 **池田耕夫**(いけだ あきお)
勤務先 **池田動物病院**
職業分類 **獣医師**

- ①動物たちの代弁者として、その家族が末永く幸せに暮らせる事が出来ることを願い、最新の医療設備、スタッフ教育に取り組み動物ファーストで対応できる様、常にスタッフ一同で飼い主が満足できる動物病院を目指しています。
- ②高齢者の仲間入りとなり人生の後半戦をいかに健康状態を保ち、体力の維持に努め、あらゆるジャンルにアンテナを張り、楽しみを見つけ世の為、人の為に生きていく事を考えている今日この頃です。
- ③平均年齢を下げ、若返りを図り、女性会員も増やし、増強に努め、地域社会にアピールして、地域内でもリーダーシップ出来る活動を願っています。



氏名 **岩下いずみ**(いわした いずみ)
勤務先 **ペットハウス ふあんふあん**
職業分類 **犬猫美容室**

- ①ドッグサロンをオープンして今年で34年目。小型犬のお手入れを中心にワンちゃんのシャンプーカットをしています。ペットホテルや犬のグッズフードの販売をしています。可愛いワンちゃんに囲まれて幸せな毎日です。
- ②私は3人姉弟の真ん中で育ち、自由奔放に生きてきました。自分のカラーを出せるお店をしたくて26歳で独立。現在毒舌ぶりっ子お婆さんの日常も日々進化中です。このまま自由人生を全うします。
- ③ロータリーに入会したことで多くのキャリアを持ったかけがえのない友人と出会う事ができてとても感謝しています。自分を成長させてくれる機会をたくさんいただきこれからの人生も楽しめそうです。



氏名 **井川良仁**(いがわ よしひと)
勤務先 **サン・ベンダー有限会社 クリクラ南栄**
職業分類 **飲料水配布**

昭和35年10月15日ねずみ年てんびん座 男子 今年62歳
ご迷惑かけないよう頑張りますので、宜しくお願い致します。



氏名 **川原篤雄**(かわはら あつお)
勤務先 **ワールドサンフーズ(株)**
職業分類 **飲料水配布**

- ①サントリーの飲料自販機オペレーター(九州一円)です。売上が見込めそうな設置先を紹介頂ければ幸いです。
- ②飲料と出会い49年です。あと1年業界の発展のため自助努力の上、自己管理に徹します。
- ③チャーターメンバーとして27年目に入りました。出席率100%以上を継続中。サザンの皆さん地区内で常に会長賞へチャレンジし輝きつづけるクラブであってほしい！！



氏名 **高良次男**(こうら つぎお)
勤務先 **司法書士高良次男事務所**
職業分類 **司法書士**

私は、司法書士、土地家屋調査士、行政書士を生業として46年になります。現在73才。資格者としての仕事の他に鹿児島法人会青年部の創設に始まる、仲間作りがもう一つの仕事でした。

鹿児島県、宮崎県、大分県の各青年部会創設で南九州を駆け巡り、法人会青年部の卒会を迎える時期に、卒業の無いロータリー創設に参加してしまいました。法人会でお世話になったメンバーにはロータリーまでお付き合い頂き感謝です。

これからは、ロータリー精神を学ぶべく、世界大会への海外旅行が楽しみです。



氏名 小林千鶴(こばやし ちづる)
勤務先 学校法人 赤塚学園
職業分類 公認会計士



- 得意分野は社会福祉法人会計、学校法人会計、医療法人会計です。
- 困った時は、笑ってごまかすのが得意です。
- 楽しく成長できるクラブであってほしいです。

氏名 国師博久(こくし ひろひさ)
勤務先 (株)国師ビル
職業分類 不動産賃貸業



私の会社は、東開町で不動産賃貸業をやっています。事務所は下荒田3丁目です。
東開町は、父が製材業をやっていた跡地を、会社の事務所兼倉庫として借りて頂いています。
ロータリーに入会して24年目に入っていますが、若い方々が頑張っている姿を心強く思っています。
足を引っ張らないように手助けできるように頑張りたいです。

氏名 児玉里美(こだま さとみ)
勤務先 社会保険労務士法人サフィール
職業分類 社会保険労務士



- 社会保険労務士法人サフィールの代表を務めております。
人事労務コンサルティング、労働トラブル解決、社会保険労働保険手続き、給与計算、助成金申請などを行なっております。
2020年4月よりふくどめ社労士事務所と事務所統合し、社労士2名、事務スタッフ5名体制(8月現在)で、中小企業様をご支援しております。
- 好きなものは、旅行、歴史、動物、焼酎です。旅先で飲むのも、読書しながら飲むのも、猫とたわむれながら飲むのも楽しいですが、何より気のおけない友人や仲間と飲むのが一番です(^^)
- 仕事が忙しく、なかなか積極的な参加ができないこともありますが、サザンの皆様とお会いして言葉を交わすだけで元気がでます。会長はじめ、役を務めてくださる皆様には感謝しております。いつもありがとうございます。

氏名 松田泉(まつだ いずみ)
職業分類 薬剤師



- 薬剤師(調剤薬局)
処方薬が患者の病名に妥当なものか、年齢、体調も含め適度な量か、服用の全薬で飲み合わせの良くないものはないか、処方日はOKかなどを確認し、各処方薬で注意することを伝える。用法通り、きちんと服用しているかの確認。などを通してきめ細かな対応。
- 最近は時間があればスポーツクラブに行っています。
- 24年間サザンと共に歩んで来た。ロータリー、およびサザンのルールを守りながら、築いて来た友情を大切にしたいと思っている。

氏名 百崎隆子(ももさき りゅうこ)
勤務先 (株)ミドリエステート
職業分類 不動産売買・仲介



大変な世の中になりこれからの付き合い方が随分変わっていく事が不安です。
皆さん、くれぐれも仲良くしてくださいね～。

氏名 右田省二(みぎた じょうじ)
勤務先 右田省二税理士事務所
職業分類 税理士



職業PR 税理士は社会の歯車の一つとして機能していると自負しています。
自身PR 後期高齢に近づいていますが、この高齢化社会ではまだまだ需要があるようで頑張っています。
サザンへの思い 我クラブがいかに雰囲気の良いかが、わかってきましたので、この良い雰囲気を持続してもらいたいと思います。

氏名 松田圭治郎(まつだ けいじろう)
勤務先 ピアノ工房ハートアート
職業分類 ピアノ調律師



ピアノ調律師 全国 2217名 九州支部193名 日本ピアノ調律師協会
1595番会員 趣味:トランプ・手料理

氏名 森山隆治(もりやま たかはる)
勤務先 (株)森山タイル
職業分類 タイル工事業



陶磁器質タイルは耐久性・防耐火性能に優れ、色彩・デザイン性も豊富で外壁・床等に広く使われています。又 調湿機能等に効果のある健康建材等も有ります。
当社はその様なタイルをより美しく・確実に施工する工事店を営んでおります。

氏名 森迫直子(もりざこ なおこ)
勤務先 森迫なおこ登記法務事務所
職業分類 司法書士



①職業PR

職業は、行政書士・土地家屋調査士・司法書士の資格を以ってなすサービス業です。官公署や法務局、裁判所へ提出する書類作成を行っておりますが、最近は成年後見人としての業務も多くなってきました。

②自身のPR

町の法律家としての役割が自分の仕事と考えています。困ったときに気軽に相談していただけるような事務所が理想であり、そのために日々勉強と思っ、業務に取り組んでおります。

③サザンへの思い

入会して14年になりますが、他種業の方と知り合いになれたことは大きいと感じております。ただ、勉強不足で本当のロータリーの良さはまだ未知の世界です。

氏名 森政広(もり まさひろ)
勤務先 森建設(株)
職業分類 総合建設業



①住宅から施設、事務所、店舗などの建築工事請負と土木工事請負を生業としています。ホームページも開設しています。

②建設業者の代表としては珍しくコンクリート主任技士、コンクリート診断士を取得し、自称“コンクリートおたく”です。何でもご相談ください。

③異業種の状況を教えて頂く良い場です。家族的なアットホームな雰囲気と和気藹々と例会を楽しみましょう！

氏名 松林秀実(まつばやし ひでみ)
勤務先 株式会社あしあと
職業分類 介護サービス業



①鹿児島市東谷山2丁目、谷山電停目の前で、住宅型有料老人ホーム&デイサービスを運営しています。

会社理念は、「介護福祉サービスを通じて、社会の未来にあしあとを残す」です。

②「縁とタイミングが将来の自分の礎になる」をモットーにしております。

③様々な諸先輩方との出会いにより、当クラブへ入会させて頂く事となりました。奉仕の精神を胸に活動していきたいと思ひます。

氏名 西孝一(にし こういち)
勤務先 西歯科医院
職業分類 歯科医



①歯科医療は疾病構造の変化に伴い大きく変わりつつありますが、全身疾患との関係が明らかになっており、益々職業奉仕出来るやりがいのある職業です。

②和に務められます。

③時代、環境に対応出来る続けるサザンであって欲しいです。

氏名 野元博志(のもと ひろし)
勤務先 ケアサービスいちごいち笑~のもと~
職業分類 福祉サービス



①職業:60歳までは子供向け英会話スクールと教材の販売に従事していましたが、退職後現在の介護タクシーをはじめ12年が経過しました。お客様に喜ばれるいい仕事ですが加齢とともに体に負担を感じています。

②家族:妻(66歳)・母(95歳)・長男(41歳・静岡市役所勤務)長男嫁(41歳)長男1子(男7歳)長男2子(男5歳)・次男(39歳・鹿児島大学勤務)次男嫁(37歳)次男1子(女5歳)次男2子(女3歳)

③ロータリー:チャーターメンバーで入会し25年が過ぎました。各委員長・会長・幹事等を経験させてもらい奉仕と親睦をenjoyさせてもらいました。KSWRCの新しい時代に向けて若い世代の知恵と行動で多様性のあるクラブを目指してほしいと思ひます。

氏名 夏迫文男(なつさこ ふみお)
勤務先 (株)夏迫塗装工業
職業分類 塗装工事業



①塗装工事業

③楽しいクラブ

氏名 永田優治(ながた ゆうじ)
勤務先 永田土地家屋調査士事務所
職業分類 土地家屋調査士



鹿屋市吾平町出身 国立熊本電波高校 中央大学卒

職業資格・土地家屋調査士(行政書士、不動産取引士)

公職 県土地家屋調査士会名誉会長 県トライアスロン協会会長

氏名 中村聡(なかむら さとし)
勤務先 プルデンシャル生命保険(株)
職業分類 ライフプランナー



①生命保険会社になります。(プルデンシャル生命保険(株))

②現在 宮崎県高原町に住んでいます。

③RCを通して人生を学びたい

氏名 西嶋佐智江(にしじま さちえ)
勤務先 (株)Salon ホリスティックラボ
職業分類 エステ・美容コンサルタント



- ①「働く女性を美しく」をコンセプトに、リンパドレナージュ専門店を東千石町で経営しています。
- ②趣味がないので、休日も仕事してしまいます。美味しいものを食べる事が大好きで太ってしまいます。最近の悩みはこの2つです(笑)
- ③あまり貢献していませんのに、出席した時は、温かくお声掛け頂きありがとうございます。仕事と同じ位、ロータリークラブも頑張れる人間になりたいです。

氏名 中村英生(なかむら ひでき)
勤務先 損害保険ジャパン日本興亜(株)
職業分類 損害保険



- ①損害保険を通じ万一の事故の際にお役に立てるよう努力しています。
- ②鹿児島に転勤し4年目を迎え、公私ともに鹿児島LIFEを満喫したいと思います。
- ③昨年度はロータリーについて多くのことを学ばせていただきました。本年度は少しでも貢献できるよう頑張ります。

氏名 押井 啓一(おさい けいいち)
勤務先 (税)おさい会計事務所
職業分類 経営コンサルタント



昭和24年11月5日生まれ、只今70歳です。珍しい氏名ですが、私の親父は奄美大島の出身です。二代前までは一字姓で押(おさえ)でした。

私の生誕地は熊本県人吉市、今回球磨川があふれ、大変な災害がでましたが、その青井神社周辺で育ちました。父が人吉税務署に勤務していた時に出生しています。昭和27年熊本市へ移り、昭和29年、父の税理士資格取得とともに鹿児島にて開業することとなりました。私も父の跡を継ぐことになり、昭和47年4月に東京国税局に就職、昭和48年12月に鹿児島に帰ってきました。その後、税理士となり現在に至っております。

サザンウインドRCへの思い

チャーターメンバーとして、サザンウインドRCの創立に協力をさせていただきました。当時、南RCと城西RCの支援を受けていたので、名称は城南RCと内定していましたが、鹿児島に新しい風をおこそうとサザンウインドRCを主張しました。女性会員をたくさん入れること、そして文化芸術への支援を行うということをモットーに、先輩会員に御了承をいただき創立にこぎつけたことを昨日のように思い出します。これからもメンバーとしてがんばってまいります。

氏名 小川ちえみ(おがわ ちえみ)
勤務先 (有)九装
職業分類 内装業



- ①テナントビル・病院・大型商業施設等の鉄骨造・コンクリート造の天井・壁を作る仕事です。金属工事・ボード工事の両方の作業をします。業界用語で軽天屋さんと呼ばれています。
- ②顔で笑って、心で泣いて怒って。自分より年下の現場監督に怒られても強く逞しく働いております。
- ③2021～2022年度奉仕プロジェクト委員長を経験させて頂き、話を聞くことにより相手が本当に必要としている物は何かを知ることができた。会員の皆さんと共に良い奉仕活動が実践されればと思いました。

氏名 庄司教克(しょうじ のりかつ)
勤務先 (有)庄司保険事務所
職業分類 損害保険プランナー



- ①損害保険代理業(東京海上日動社)
- ②普通の人です
- ③奉仕クラブであるという思いをつないでいただきたい

氏名 佐藤俊一(さとう しゅんいち)
勤務先 (株)鹿工設備
職業分類 管工事業



昭和29年11月9日生まれ 67歳

所属 (株)鹿工設備 代表取締役 昭和62年6月2日創業
おかげさまで36年目

職種 給排水設備工事・空調設備工事

モットー 『水と共に 社員と共に 会社と共に』

氏名 關紀美代(せき きみよ)
勤務先 (株)エネサイト
職業分類 再生エネルギー企画・設計・施工・販売



- ①平成25年10月1日実兄と設立。脱炭素に向け、ソーラーシェアリング・自家消費型太陽光発電設備の提案を行っております。
不耕作地の有効活用をお考えの方、屋根に太陽光発電設備を載せるスペースのある方、是非ご相談下さいませ。

- ②中学より横浜で育ち、看護師・美容師の免許を取得。
30才の時、父の看病の為来鹿、『倶楽部さぼてん』に勤務し10年後独立。
カウンタークラブ亜利沙を開業15年後に店を譲渡し、兄の希望により中国広州にて日本料亭武蔵を営業中、母介護の為帰国
会社設立後、天職とも思える社交飲食店を再開
現在は鷹師町で『サロン 關』を営んでおります。

- ③予約制で何時でもお仲間、ご家族連れにご利用頂けるお店作りに努めています。
- ③吉時さんの「愛ある行動をしよう！」というクラブスローガンに共感致します。
まずは、身近な家族・友人・困っている人達と助け合う精神を胸に日々過ごしたい。
ロータリアンして！

氏名 高岡茂(たかおか しげる)
勤務先 (医)聖心会 かごしま高岡病院
職業分類 心臓内科

- ①鹿児島市で内科の中小規模病院を開業しています。専門は循環器科です。巡回バスで健康診断もしています。会社の産業医として職員の方々の健康管理もしています。
- ②公正、正義、平等をモットーにしています。
- ③サザンウインドのメンバーは皆さん良い方で雰囲気もとても良いです。入会されたら得るものが多いと思います。



氏名 田中応征(たなか まさゆき)
勤務先 (株)ブックス太洋
職業分類 学校教材・書籍

教科書や教育関連の図書・教材を販売しています。入会して14年が経ち、やっとロータリーの面白さがわかってきました。ガバナー輩出、地区大会開催、子クラブ設立・・・、サザンも誇れるクラブになってきました。



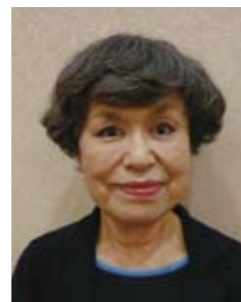
氏名 水流純大(つる すみひろ)
勤務先 (社)落穂会 あさひが丘学園
職業分類 障害者福祉施設

- ①社会福祉法人落穂会は、主として知的障害や発達障害のある方々を支援する福祉施設(10拠点31事業)を運営しています。
- ②趣味はトレッキング(初心者です)、落語鑑賞(好きな落語家は柳家喬太郎、春風亭一之輔)、鹿児島ユナイテッドFC(サポートメンバーズ)の応援です。
- ③入会してまだ6年目の駆け出しロータリアンであるにもかかわらず、今年度は会長を務めさせていただくことになりました。自分自身もロータリーを学びながら、楽しく、有意義なクラブ運営に努めていきたいと思っておりますので、会員の皆さんよろしくお願いたします。



氏名 内野美恵子(うちの みえこ)
勤務先 学校法人 桜ヶ丘学園
職業分類 幼児教育

創立は、1978年2月 45年目
学校法人の幼児教育を運営。
幼児期の環境を通じて、人間形成の器をつくる一番大切な時期であることを伝え、さらに幼児期から小学校への繋ぎ教育となります。
「ロータリー 四つのテスト」は、日々を振り返る大切なエレメントとなっています。
ロータリークラブでさらに学び続けます。



氏名 吉時真也(よしとき しんや)
勤務先 (株)南洲建設
職業分類 木造建築業

私の職業は住宅建築です。『住まう人が心豊かに暮らす家』をテーマに地震台風に強い構造体で、断熱性に優れ空気環境も良くIoTにも対応できる快適な住宅を提供します。リフォーム・不動産・家具販売もしています。



氏名 有菌米也
(ありぞの よねや)
勤務先 株式会社 有菌
職業分類 住宅建材



氏名 日高恒彦
(ひだか つねひこ)
勤務先 (医)日章会
南鹿児島さくら病院
職業分類 整形外科



氏名 本木順也
(もとき じゅんや)
勤務先 窪田・本木法律事務所
職業分類 弁護士



氏名 須藤済
(すどう わたる)
勤務先 明治安田生命保険(相)
職業分類 生命保険業





職業分類表

(充填・未充填一覧表)

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

充填及び未充填職業分類表

(A)宗教・報道

関連分類	充填	未充填	勤務先
1 宗教			
仏教			
神道			
キリスト教			
2 マスメディア(報道)			
新聞			
放送			
刊行誌			

(B)サービス業

3 専門サービス業(医科)			
放射線科			
心臓内科	高岡 茂		(医)聖心会 かがしま高岡病院
外科・整形外科	日高 恒彦		(医)日章会 南鹿児島さくら病院
外科・整形外科			
消化器科			
内科			
心療内科			
4 専門サービス業(歯科)			
歯科	西 孝一		西歯科医院
矯正歯科			
小児歯科			
歯科技工			
5 専門サービス業(薬剤師)			
開局薬剤師			
病院薬剤師	松田 泉		
6 専門サービス業(獣医)			
獣医	池田 耕夫		池田動物病院
7 専門サービス業(法律)			
弁護士	本木 順也		窪田・本木法律事務所
弁護士			
8 専門サービス業(隣接法律・登記)			
司法書士	高良 次男		司法書士高良次男事務所
司法書士	森迫 直子		森迫なおこ登記法務事務所
土地家屋調査士	永田 優治		永田土地家屋調査士事務所
行政書士			
不動産鑑定士			
9 専門サービス業(税務・労務)			
税理士	右田 省二		右田税理士事務所
経営コンサルタント	押井 啓一		(税)おさい会計事務所
公認会計士	小林 千鶴		学校法人 赤塚学園
社会保険労務士	児玉 里美		社会保険労務士 法人サフィール
10 専門サービス業(設計)			
建築設計			
建築構造設計			
建築計画コンサルタント			
建築デザイン			
造園設計			
その他設計			
11 専門サービス業(芸術)			
画家			
デザイン・イラスト			
音楽家			
陶芸			
書家・その他芸術			
12 専門サービス業(その他)			
ピアノ調律師	松田 圭治郎		(有)音楽工房ハートアート
農業コンサルタント			
エステ・美容コンサルタン	西嶋 佐智江		(株)Salon ホリスティックラボ

13 公共サービス業			
	郵便		
	経済団体		
	同業組合		
	研究所		
14 情報サービス業			
	ニュース供給		
	広告		
	コンピューターサービス		
	OA機器販売		
	電気通信コンサルタント		
15 福祉サービス業			
	福祉サービス	野元 博志	ケアサービスいちごいち笑~のもと~
	介護サービス	松林 秀実	株式会社 あしあと
	障害者施設	水流 純大	社会福祉法人 落穂会あさひが丘学園
	医療サービス		
16 教育業			
	専門学校		
	幼児教育	内野 美恵子	学校法人 桜ヶ丘学園
	教育図書		
	外国語学校		
	ビジネス学校		
	デザイン・その他各種学校		
	学習塾		
17 ホテル・旅館業			
	ホテル・旅館業		
18 公衆衛生業・冠婚葬祭			
	クリーニング・リネンサプライ		
	理容・美容		
	浴場・温泉		
	冠婚・葬祭		
19 リース業			
	事務機・車・その他		
20 通信・公共通信			
	通信・公共通信		
21 自動車整備・修理業・駐車場			
	自動車整備・修理業		
	駐車場		
22 その他事業サービス業			
	写真・複写		
	建物サービス・ビルメンテナンス		
	ゴルフ場		
	警備保障		
	健康・スポーツ教室		
	文化・芸術・趣味・教養教室		
	犬猫美容室	岩下 いずみ	ペットハウス ふあんふあん
	イベント企画	堀 嘉郎	(株) オーエイブイ
23 廃棄物処理業			
24 映画業			
25 娯楽業			
	スポーツ		
	遊技場		
(C) 金融・保険業			
26 金融機関			
	銀行		
	信用金庫		
27 証券取引業			
	証券業		
28 生命保険業			
	生命保険	須藤 清	明治安田生命保険(相)
	団体保険		

	ライフプランナー	中村 聡		ブルデンシャル生命保険(株)
29 損害保険業				
	損害保険	庄司 克教		(有) 庄司保険事務所
	損害保険	中村 英生		損害保険ジャパン日本興亜(株)
30 電気・ガス供給業				
	電気供給業	關 紀美代		(株) エネサイト
	ガス供給業			
(E) 建設業				
31 総合建設業・木造建築・鉄骨建設等				
	総合建設業			
	総合建設業	森 政広		森建設(株)
	木造建築業	吉時 真也		(株) 南洲建設
32 職別工事業				
	内装業	小川 ちえみ		(有) 九装
	外装業			
	タイル工事業	森山 隆治		(株) 森山タイル
33 防水・塗装工事業				
	塗装工事業	夏迫 文男		(株) 夏迫塗装工業
	防水工事業			
34 設備工事業				
	電気工事業			
	冷暖房設備工事業			
	管工事業	佐藤 俊一		(株) 鹿工設備
35 土木工事業				
	土木業	赤尾 かおり		(有) 親和興業
36 造園業				
	造園業			
(F) 不動産業				
37 不動産賃貸・斡旋・仲介・管理				
	不動産賃貸仲介	百崎 隆子		(株) ミドリエステート
	不動産賃貸仲介	安藤 秀樹		住まいる不動産(株)
	管理業			
	不動産賃貸業・地主・家主	国師 博久		(株) 国師ビル
38 土地建物売買・斡旋・仲介				
	売買			
	斡旋・仲介			
(G) 運輸業				
39 陸運業				
	バス・トラック			
	タクシー・個人タクシー	穂満 淳		旭交通(株)
	貨物運送・引越し			
	宅配便・代行業			
40 海運業				
	旅客船・フェリー			
	貨物運輸・港湾運送			
41 航空業				
42 倉庫業				
43 運輸付帯サービス業				
	旅行代理店			
(H) 卸・小売業				
44 百貨店・スーパーマーケット				
	スーパーマーケット			
	百貨店			
45 貿易業				
	貿易業			
46 飲食料品				

	各種食料品			
	食肉			
	生鮮魚介類・海産物・乾物			
	野菜・果物			
	菓子・パン・製菓原料			
	米穀類			
	飲料水・乳製品・お茶	川原 篤雄		ワールドサンフーズ (株)
	飲料水宅配	井川 良仁		サン・ベンダー有限公司
	酒類			
	その他飲料食品			
47	医薬品・化粧品・化学製品・介護用品			
	医薬品			
	化粧品・日用雑貨			
	塗料・染料・工業薬品			
	介護用品			
48	石油・石炭・燃料・鉱物			
	石油・石炭・プロパンガス・燃料			
	鉱物・金属材料			
49	輸送用機械器具			
	自動車全般			
	自転車 (二輪自動車含む)			
	中古車販売			
	自動車整備修理業			
50	機械器具			
	一般機械器具			
	建設機械器具			
	精密機械器具			
	電気機械器具			
	医療機材・理美容設備機器			
	通信機器・パソコン			
51	建築材料			
	電設資材			
	材木・建材			
	セメント・ガラス・タイル			
	建築金物・建築材料	有菌 米也		(株)有菌
52	家具・建具・什器			
	家具・建具・什器・畳			
	金物・荒物・陶磁器・その他			
53	文房具・紙製品・書籍・出版物			
	事務機・OA			
	文房具・紙製品			
	学校教材・書籍	田中 応征		(株)ブックス太洋
	児童書専門店			
54	その他 卸・小売業			
	美術骨董品・絵画・陶磁器			
	時計・宝石・メガネ・カメラ			
	スポーツ用品			
	楽器・レコード			
	観光土産品・玩具			
	歯科材料	濱田 一郎		ハマダ歯科商店
	漁具・釣具・船用品			
	肥料・飼料・種苗・農畜資材			
	生花・造花・植木			
	再生資源			
	ガラス工芸品			
(I) 製造業				
55	食料品製造業			
	畜産食料品			
	水産食料品			
	農産保存食料品			

	調味料			
	精穀・製粉・糖類			
	菓子・パン			
	製麺			
	豆腐・納豆・こんにやく・もやし・油			
	清涼飲料・酒類・製茶・たばこ			
	飼料・肥料			
	その他食料品			
56	繊維工業			
	ねん糸・漁網・染色			
	大島紬・その他繊維			
57	衣類・繊維製品製造業			
	外衣・シャツ・その他衣類			
	テント・シート・寝具・繊維製身の回り品・その他			
58	木材・木製品製造業			
	製材・木材チップ・板			
	木製容器・竹器・漆器・工芸品			
59	家具・装備品製造業			
	家具・建具・仏具・装備品			
60	パルプ・紙・紙加工品製造業			
	パルプ・紙・紙製品・紙加工品			
61	出版・印刷業			
	新聞発行			
	印刷・製版	藤崎 克巳		映広株式会社
	製本・出版			
	企画・デザイン・印刷			
62	化学工業			
	化学工業製品・医薬品・農薬			
63	窯業・土石製品製造業			
	石材・砕石・墓石			
	ブロック・コンクリート・石綿・セメント			
	陶磁器			
	金属製品・メッキ			
64	機械器具製造業			
	一般機械器具			
	電気機械器具			
	輸送用機械器具			
	精密機械器具			
65	その他製造業			
	その他製造業			
(J) 鉱業				
66	砂石業			
(K) 飲食業				
67	食堂・レストラン・寿司・その他			
	食堂・レストラン			
	寿司			
	中華			
	喫茶・その他			
68	料亭・割烹・小料理・仕出し等			
	料亭・割烹			
	小料理・仕出し			
	居酒屋			
	スナック・クラブ			
(L) 農業				
69	農業			
	農業・農園			
	果樹・果樹園			
	園芸			
(M) 林業				
70	林業			
	林業・植木			

(N) 漁業

71 漁業				
	漁業			
	栽培漁業			

(O) 畜産業

72 畜産業				
	畜産業			
	牧場			
	養鶏業			



会 員 名 簿

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

会員名簿 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

		名前	フリガナ	入会年月日	会員番号	職業分類	勤務先	〒	勤務先住所	役職	メールアドレス	携帯番号
A	1	赤尾 かおり	アカイ カオリ	2011/9/15	8365105	土木業	(有)親和興業	8920855	冷水町22-5	代表取締役	Kirakirayumehime@gmail.com	090-1198-6081
	2	有蘭 米也	アリゾノ ヨネヤ	2002/1/1,2018/2/1	5649278	住宅建材	株式会社 有蘭	8910131	谷山港1丁目3-36	代表取締役	y_arizono@po3.synapse.ne.jp	090-3197-4885
	3	安藤 秀樹	アンドウ ヒデキ	2019/11/14	10740742	不動産業	住まいる不動産(株)	8920817	小川町16-18	代表取締役	h.andou3@gmail.com	090-3739-7266
F	4	藤崎 克己	フジサキ カツミ	2004/3/18	6140495	印刷	映広 株式会社	8920836	錦江町8-21	専務取締役	fujisaki@eikou-group.com	090-3419-0029
H	5	濱田 一郎	ハマダ イチロウ	2000/11/30	5281010	歯科材料	ハマダ歯科商店	8920845	樋之口町1-12	代表取締役	one.hdhamada@gmail.com	090-9794-0395
	6	日高 恒彦	ヒタカ ツネヒコ	2003/8/28	6019325	整形外科	(医)日章会 南鹿児島さくら病院	8900069	南郡元町24-15	名誉院長	tsunehiko_th@yahoo.co.jp	090-8397-8133
	7	穂満 淳	ホマン マコト	2013/7/4	8691394	タクシー	旭交通(株)	8900062	与次郎1-9-12	支社長	homan6624@icloud.com	080-1749-3247
	8	堀 嘉郎	ホリ ヨシロウ	2016/9/29	9734126	イベント企画	(株)オーエイブイ	8900082	紫原2-33-18	代表取締役会長	hori@oav.co.jp	090-8410-1443
I	9	池田 耕夫	イケダ アキオ	1997/11/27	3301776	獣医師	池田動物病院	8900016	新照院町28-7	院長	akiovet0913@gmail.com	090-7165-5835
	10	岩下 いずみ	イワシタ イズミ	2007/9/13	6720708	犬猫美容室	ペットハウス ふあんふあん	8920834	南林寺町24-21	オーナー	mizuijifutsuma@gmail.com	090-8669-8171
	11	井川 良仁	イカワ ヨシヒト	1997/9/4,2018/7/12	3279967	飲料水配布	サン・ベンダー有限公司	8910122	南栄3-30-10	営業本部長	crecla-nanei@po3.synapse.ne.jp	080-6479-4667
K	12	川原 篤雄	カワハラ アツオ	1997/4/10	3151598	飲料水配布	ワールドサンフーズ(株)	8910122	南栄3-30-10	取締役会長	san-kawa@po3.synapse.ne.jp	080-5252-6650
	13	高良 次男	コウラ ツギオ	1997/4/10	3151603	司法書士	司法書士高良次男事務所	8900064	鴨池新町1-3	所長	koura@carrot.ocn.ne.jp	090-3325-8398
	14	小林 千鶴	コバヤシ チヅル	1997/10/9	3284466	公認会計士	学校法人 赤塚学園	8900055	上荒田21-12	公認会計士	kcpa@omega.ne.jp	090-1878-1726
	15	国師 博久	クニシ ヒロヒサ	1998/11/26	3418881	不動産賃貸業	(株)国師ビル	8900056	西田2丁目25-3-506	代表取締役	k.103.nkkpapa.0728@gmail.com	090-4996-6096
	16	児玉 里美	コタマ リミ	2017/2/2	9842457	社会保険労務士	社会保険労務士法人サフィール	8900056	下荒田3丁目42番10号1階	代表社員	kodama@sr-saphir.or.jp	090-5084-5581
M	17	松田 泉	マツタ イズミ	1997/4/17	3242679	薬剤師					izum105@yahoo.co.jp	090-3669-7516
	18	百崎 隆子	モモサキ リュウコ	1999/11/25	5128761	不動産売買・仲介	(株)ミドリエステート	8100021	福岡市中央区今泉2丁目1番32号-103	代表取締役		090-2585-0032
	19	右田 省二	ミキタ ショウジ	2001/12/13	5654221	税理士	右田省二税理士事務所	8900063	鴨池2-1-10	所長	migita@tkcnf.or.jp	090-2502-9425
	20	松田 圭治郎	マツタ ケイジロウ	2005/9/1	6430885	ピアノ調律師	ピアノ工房ハートアート	8910102	星ヶ峯2-31-6	代表	heart-art@world.ocn.ne.jp	090-8830-5788
	21	森山 隆治	モリヤマ タカハル	2007/6/14	6672435	タイル工事業	(株)森山タイル	8910104	山田町653-1	代表取締役社長	moriyamatile@po4.synapse.ne.jp	090-1877-3787
	22	森迫 直子	モリサコ ナホ	2007/11/1	6746003	司法書士	森迫なおお登記法務事務所	8910702	南九州市颯娃町牧之内2898番地1	所長	moriporontun@gmail.com	090-6294-3055
	23	本木 順也	モトキ シュンヤ	2007/11/8	6746004	弁護士	窪田・本木法律事務所	8920827	中町11-4-5 F		motoki19223@gmail.com	080-1744-4125
	24	森 政広	モリ マサヒロ	2012/10/4	8553167	総合建設業	森建設(株)	8900055	上荒田町29-23	代表取締役社長	pres@ctoc.co.jp	090-4485-8542
	25	松林 秀実	マツハヤシ ヒデミ	2021/5/13	11122814	介護サービス業	株式会社あしあと	8910113	東谷山2丁目6-1	代表取締役	bayahide1969@gmail.com	080-9465-9822
N	26	西 孝一	ニシ コウイチ	1997/4/10	3151610	歯科医	西南科医院	8900056	下荒田2-1-24	院長	n-koichi@po.minc.ne.jp	090-4514-2750
	27	野元 博志	ノモト ヒロシ	1997/6/19	3199202	福祉サービス	ケアサービスいちごいち笑~のもと~	8900032	西陵3-23-3	代表	hi.nomoto143@gmail.com	090-3197-5795
	28	夏迫 文男	ナツサコ フミオ	2001/4/5,2007/6/14	5349848	塗装工事業	(株)夏迫塗装工業	8900016	新照院町1-14	取締役会長	natsusako@diary.ocn.ne.jp	090-8664-2533
	29	永田 優治	ナガタ ユウジ	1997/4/10,2009/1/15	3151608	土地家屋調査士	永田土地家屋調査士事務所	8900045	武2-10-2	所長	yuji@bronze.ocn.ne.jp	090-3070-7128
	30	中村 聡	ナカムラ サトシ	2007/4/12,2012/3/29	6650704	ライフプランナー	ブルデンシャル生命保険(株)	8900053	中央町18-1-6 F	副部長	satoshi.nakamura@prudential.co.jp	090-3739-7106
	31	西嶋 佐智江	ニシジマ サチエ	2015/11/12	9417119	エステ・美容コンサルタント	(株)Salon ホリステイックラボ	8920743	東千石町5-12-1 F	代表取締役	h-labo@str-grp.jp	080-1790-8637
	32	中村 英生	ナカムラ ヒデキ	2019/5/9	10557673	損害保険	損害保険ジャパン(株)	8900053	中央町1-1-6 F	鹿児島中央支社長	hnakamura11@sompo-japan.co.jp	090-1996-8315
O	33	押井 啓一	オシイ ケイイチ	1997/4/10	3151613	経営コンサルタント	(税)おさい会計事務所	8900063	鴨池2-8-9	代表社員・税理士	info@osai.jp	090-8911-9787
	34	小川 ちえみ	オガワ チエミ	2011/1/13	8247258	内装業	(有)九装	8900085	南新町4-18	代表取締役	kyusou@iaa.itkeeper.ne.jp	080-6409-7405
S	35	庄司 教克	ショウジ ノリカツ	1997/4/10	3151618	損害保険プランナー	(有)庄司保険事務所	8920802	清水町2-9	代表取締役	ag.shoji@sirius.ocn.ne.jp	090-8763-5395
	36	佐藤 俊一	サトウ シュンイチ	2005/4/21	6306365	管工事業	(株)鹿工設備	8911303	本城町1318-4	代表取締役	rokkou3@tune.ocn.ne.jp	090-8915-4421
	37	須藤 済	スドウ ワタル	2020/9/3	10964161	生命保険	明治安田生命保険	8920864	加治屋町14-7-3F	営業部長	sudowataru@me.com	090-8309-9609
	38	關 紀美代	セキ キミヨ	2021.4.1	11097386	太陽光発電システムの設計・施工	(株)エネサイト	8900043	鷹師2-7-20	代表取締役	purachinaarisa@gmail.com	090-2513-6244
T	39	高岡 茂	タカオカ シゲル	1997/4/10	3151621	心臓内科	(医)聖心会 かがしま高岡病院	8920847	西千石町14-12	理事長	stakaoka@po.synapse.ne.jp	090-9581-4953
	40	田中 応征	タナカ オウキ	2008/1/31	6778561	学校教材・書籍	(株)ブックス太洋	8900034	田上3-18-16	代表取締役	einsteinlove@b-taiyo.co.jp	090-7159-3117
	41	水流 純大	ツル スミヒロ	2017/4/6	9890729	障害者福祉施設	(社)落穂会 あさひが丘学園	8911206	皆与志町2503	理事長	asahigaoka@po2.synapse.ne.jp	090-8299-0553
U	42	内野 美恵子	ウチノ ミエコ	2021/7/15	11188635	幼児教育	学校法人 桜ヶ丘学園	8900074	桜ヶ丘7丁目23-5	理事長	uchino7235@gmail.com	090-8766-7333
Y	43	吉時 真也	ヨシトキ シンヤ	2011/7/7	8334265	木造建築業	(株)南洲建設	8910175	桜ヶ丘2-25-16	代表取締役	shinya@nansyu.co.jp	090-7152-5076

SERVICE ABOVE SELF



HE PROFITS MOST WHO SERVES BEST

This Certifies that the Rotary Club of
Kagoshima Southern Wind, Kagoshima, Japan

having been duly organized and having agreed, through its officers and members, to be bound by the Constitution and By-Laws of Rotary International, which agreement is evidenced by the acceptance of this certificate, is now a duly admitted member of

Rotary International

and is entitled to all the rights and privileges of such membership.

In witness whereof the seal of Rotary International is hereto affixed and the signatures of its officers, being duly authorized, are subscribed hereto this **ninth** day of **April** 1997.



Admission to membership in Rotary International recommended by

海江田順三郎

District Governor

President, Rotary International

General Secretary, Rotary International

